専門学校日経ビジネス

| 科目名 | | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
|------|-----|-----------|--------------|-------|
| 数的推理 | | 公務員速成科/1年 | 2023/前学 期 | 講義 |
| 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| 50分 | 94回 | 3単位(94時間) | 必須 | 河上 敦司 |

授 業 の 概 要

・この授業の必要性

数的推理は公務員試験の中で出題数が多く得点源となっている。

授業の進め方

基本的には順番通り進めていくが、得意・不得意の学生に進捗のズレがでるため制限時間を設け解答することを心がけさせている。また、解説時には2年生とは異なり、少し詳しく計算式を書くことを意識しながらも、進捗遅れが生じないよう進めていく。

授業終了時の到達目標

到達目標

正答率70%以上。授業開始時には、2年生と大きく差があるため、定着度と進捗を上げながら確実に点数に出来るよう進めていく。

| | _ | |
|----|--------------------------|-----------------------------------|
| □ | テーマ | 内 容 |
| 1 | 方程式 応用問題を時間内に解いてもらう | 文字使用して式を作る、または線を用いて解く方法を理解 する。 |
| 2 | 方程式 応用問題を時間内に解いてもらう | 文字使用して式を作る、または線を用いて解く方法を理解 する。 |
| 3 | 方程式 応用問題を時間内に解いてもらう | 文字使用して式を作る、または線を用いて解く方法を理解 する。 |
| 4 | 方程式 応用問題を時間内に解いてもらう | 文字使用して式を作る、または線を用いて解く方法を理解 する。 |
| 5 | 方程式 応用問題を時間内に解いてもらう | 文字使用して式を作る、または線を用いて解く方法を理解 する。 |
| 6 | 方程式 応用問題を時間内に解いてもらう | 文字使用して式を作る、または線を用いて解く方法を理解 する。 |
| 7 | 割合・比濃度の計算や利益計算、比を用いて | 百分率や比をうまく活用して式を立て問題を解く。 |
| 8 | 割合・比 濃度の計算や利益計算、比を用いて | 百分率や比をうまく活用して式を立て問題を解く。 |
| 9 | 割合・比濃度の計算や利益計算、比を用いて | 百分率や比をうまく活用して式を立て問題を解く。 |
| 10 | 割合・比濃度の計算や利益計算、比を用いて | 百分率や比をうまく活用して式を立て問題を解く。 |
| 11 | 割合・比 濃度の計算や利益計算、比を用いて | 百分率や比をうまく活用して式を立て問題を解く。 |
| 12 | 割合・比濃度の計算や利益計算、比を用いて | 百分率や比をうまく活用して式を立て問題を解く。 |
| 13 | 割合・比濃度の計算や利益計算、比を用いて | 百分率や比をうまく活用して式を立て問題を解く。 |
| 14 | 割合・比濃度の計算や利益計算、比を用いて | 百分率や比をうまく活用して式を立て問題を解く。 |
| 15 | 割合・比濃度の計算や利益計算、比を用いて | 百分率や比をうまく活用して式を立て問題を解く。 |

| | テーマ | 内容 |
|----|---|--|
| 16 | 速さ・距離・時間 速さの公式「はじき」を使用して問 | 「はじき」を含め追い越し算・出会い算・など速さ特有の 解き方を駆使しながら問題を解いてもらう。 |
| 17 | 速さ・距離・時間 速さの公式「はじき」を使用して問 | 「はじき」を含め追い越し算・出会い算・など速さ特有の 解き方を駆使しながら問題を解いてもらう。 |
| 18 | 晒ナ柳ハナナミニ | 「はじき」を含め追い越し算・出会い算・など速さ特有の 解き方を駆使しながら問題を解いてもらう。 |
| 19 | 晒ナ柳いナナミニ | 「はじき」を含め追い越し算・出会い算・など速さ特有の 解き方を駆使しながら問題を解いてもらう。 |
| 20 | 晒大級ハイナミニ | 「はじき」を含め追い越し算・出会い算・など速さ特有の 解き方を駆使しながら問題を解いてもらう。 |
| 21 | 晒ナ柳ハナナミニ | 「はじき」を含め追い越し算・出会い算・など速さ特有の解き方を駆使しながら問題を解いてもらう。 |
| 22 | 速さ・距離・時間 速さの公式「はじき」を使用して問 題を紹立てまたる 速さ・距離・時間 | 「はじき」を含め追い越し算・出会い算・など速さ特有の解き方を駆使しながら問題を解いてもらう。 |
| 23 | 速さの公式「はじき」を使用して問題を紹いてまる。 | 「はじき」を含め追い越し算・出会い算・など速さ特有の解き方を駆使しながら問題を解いてもらう。 |
| 24 | 色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など 性所な関語を紹いている | 速さの応用になるため速さをしっかり理解させたうえで、新たな問題の方程式を解いてもらう。 |
| 25 | 色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など 性性な問題を紹いていく。 | |
| 26 | 色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など 性性な問題を紹いていく。 | 速さの応用になるため速さをしっかり理解させたうえで、 新たな問題の方程式を解いてもらう。 |
| 27 | 色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など 性性な問題を紹いていく。 | 速さの応用になるため速さをしっかり理解させたうえで、 新たな問題の方程式を解いてもらう。 |
| 28 | A土 54 ナン日日 日西 ナ 品フェ、ディ、ノ | 速さの応用になるため速さをしっかり理解させたうえで、 新たな問題の方程式を解いてもらう。 |
| 29 | A土 54 ナン日日 日西 ナ 品フェ、ディ、ノ | 速さの応用になるため速さをしっかり理解させたうえで、 新たな問題の方程式を解いてもらう。 |
| 30 | 色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など <u>性性な問題を紹いてい</u> | 速さの応用になるため速さをしっかり理解させたうえで、新たな問題の方程式を解いてもらう。 |
| 31 | 色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など 性性な問題を紹いていく | 速さの応用になるため速さをしっかり理解させたうえで、 新たな問題の方程式を解いてもらう。 |
| 32 | 色々な方程式 流水算や通過算・ニュートン算など 性性な問題を紹いていく | 速さの応用になるため速さをしっかり理解させたうえで、 新たな問題の方程式を解いてもらう。 |
| 33 | 公約数・公倍数 倍数と約数のどちらが必要かを考え 問題を紹いている | 最小公倍数や最大公約数を用いて問題を解いていく。 |
| 34 | 公約数・公倍数 倍数と約数のどちらが必要かを考え | 最小公倍数や最大公約数を用いて問題を解いていく。 |
| 35 | 公約数・公倍数 倍数と約数のどちらが必要かを考え | 最小公倍数や最大公約数を用いて問題を解いていく。 |

| | テーマ | 内容 |
|-----|---|--|
| 0.0 | 公約数・公倍数 | 最小公倍数や最大公約数を用いて問題を解いていく。 |
| 36 | 倍数と約数のどちらが必要かを考え | |
| | 問題を紹いていた | 最小公倍数や最大公約数を用いて問題を解いていく。 |
| 37 | 倍数と約数のどちらが必要かを考え | |
| | <u>関題を紹いていた</u> 個数の処理 | 階乗や円順列・組み合わせの使い方をマスターし問題を解 |
| 38 | 場合の数や確率の問題。掛算や足し | いていく。 |
| | 個数の処理 | 階乗や円順列・組み合わせの使い方をマスターし問題を解 |
| 39 | 個数の処理 場合の数や確率の問題。掛算や足し | |
| | <u> 告わのわましょかり理師キサナ級</u> | |
| 40 | 個数の処理 | 階乗や円順列・組み合わせの使い方をマスターし問題を解 |
| | 場合の数や確率の問題。掛算や足し | いていく。 |
| 41 | 個数の処理 | 階乗や円順列・組み合わせの使い方をマスターし問題を解 |
| 41 | 場合の数や確率の問題。掛算や足し | いていく。 |
| 40 | 個数の処理 | 階乗や円順列・組み合わせの使い方をマスターし問題を解 |
| 42 | 場合の数や確率の問題。掛算や足し | いていく。 |
| | <u> </u> | |
| 43 | 場合の数や確率の問題。掛算や足し | いていく。 |
| | <u> 毎なのかまり、かり理解させて紹</u> 個数の処理 | 階乗や円順列・組み合わせの使い方をマスターし問題を解 |
| 44 | 画数の処理 場合の数や確率の問題。掛算や足し | 旧来で口順列・組の日が色の使い力をマスターと同處を解し |
| | 笠かのかナレーか 11 田椒 ナルア椒 | |
| 45 | 個数の処理 場合の数や確率の問題。掛算や足し | 階乗や円順列・組み合わせの使い方をマスターし問題を解 いていく。 |
| | <u> 笞わのかたし 。かり理師キュナの</u> | |
| 46 | 個数の処理 | 階乗や円順列・組み合わせの使い方をマスターし問題を解 |
| 40 | 場合の数や確率の問題。掛算や足し | いていく。 |
| 47 | 個数の処理 | 階乗や円順列・組み合わせの使い方をマスターし問題を解 |
| 47 | 場合の数や確率の問題。掛算や足し | いていく。 |
| | 第1回演習問題 | 数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている |
| 48 | | 演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 |
| | 第2回演習問題 | <u>左行え、粉めの時間ではなるが、粉図、粉帯の知識空差に</u> 数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている |
| 49 | | 演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 |
| | 第3回演習問題 | 大行う 粉的の味噌ではなるが、 数回・粉帯の知識字差に 数的に加え、数図と数学が入り、全6間で構成されている |
| 50 | · · · | |
| | 等 4 同类羽眼眶 | たたる 粉竹の味明ではもてが 粉図 粉帯の知識完美に |
| 51 | 第4回演習問題 | 数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている 演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 |
| | | 大にこ 粉的の味即ではもても 粉図・粉帯の知識中美に |
| 52 | 第5回演習問題 | 数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている |
| JZ | | 演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 |
| Ε0 | 第6回演習問題 | 数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている |
| 53 | | 演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 |
| | 第7回演習問題 | <u> </u> |
| 54 | | 演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 |
| | 第8回演習問題 | <u>たたる、粉めの味問ではまるが、粉図、粉帯の知識完美に</u> 数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている |
| 55 | ᅏᇰᄧᄷᆸᄢᄶᆇ | 演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 |
| | | 大にこの数的にいてなく、数四、数十の行がとて、主て行い |
| | | |

| | テーマ | 内 容 |
|----|--|---|
| 56 | 第9回演習問題 | 数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている 演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 |
| 57 | 第10回演習問題 | <u>大行る</u> 数的の時間ではまるが、数回、数学の知識完美に 数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている 演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 |
| 58 | 第11回演習問題 | 数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている 演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 |
| 59 | 第12回演習問題 | 数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている 演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 |
| 60 | 第13回演習問題 | 数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている 演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 |
| 61 | 第14回演習問題 | 数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている 演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 |
| 62 | 第15回演習問題 | 数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている 演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 |
| 63 | 第16回演習問題 | 数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている 演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 |
| 64 | 第17回演習問題 | 数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 |
| 65 | 第18回演習問題 | 数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている 演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 を行る 数的の時間ではあるが、数図・数学の知識完美に |
| 66 | 第19回演習問題 | 数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 |
| 67 | 第20回演習問題 | 数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 |
| 68 | 第21回演習問題 | 数的に加え、数図と数学が入り、全6問で構成されている演習。数的だけでなく、数図・数学も解かせて、全て解説 |
| 69 | 職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 | 応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで |
| 70 | サレス作出 職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 | 応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。 |
| 71 | 職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 | 応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。 |
| 72 | 職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 | 応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。 |
| 73 | 職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 | 応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。 |
| 74 | 職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 | 応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。 |
| 75 | サレス作成 職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 | 応用力向上に向け、時間配分や解く速さ、順番に至るまで 考えて解かせていく。 |

| | テーマ | 内 | 容 | \neg |
|-----|---|------------------------------|-------------------------|--------|
| 76 | 職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 | 応用力向上に向け、時間配分 考えて解かせていく。 | 分や解く速さ、順番に至るまで | |
| 77 | 職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 | 応用力向上に向け、時間配分 考えて解かせていく。 | 分や解く速さ、順番に至るまで | 5 |
| 78 | 職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 | 応用力向上に向け、時間配分 考えて解かせていく。 | 分や解く速さ、順番に至るまで | |
| 79 | <u>はして作成</u> 職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 | 応用力向上に向け、時間配分 考えて解かせていく。 | 分や解く速さ、順番に至るまで | |
| 80 | #1.7/6世 職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 | 応用力向上に向け、時間配分 考えて解かせていく。 | 分や解く速さ、順番に至るまで | |
| 81 | | 応用力向上に向け、時間配分 考えて解かせていく。 | 分や解く速さ、順番に至るまで | |
| 82 | | 応用力向上に向け、時間配分 考えて解かせていく。 | 分や解く速さ、順番に至るまで | |
| 83 | <u>はして作成</u> 職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 | 応用力向上に向け、時間配分 考えて解かせていく。 | 分や解く速さ、順番に至るまで | |
| 84 | <u>サース作成</u> 職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 | 応用力向上に向け、時間配分 考えて解かせていく。 | 分や解く速さ、順番に至るまで | |
| 85 | サーイルボー 職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 | 応用力向上に向け、時間配分 考えて解かせていく。 | 分や解く速さ、順番に至るまで | |
| 86 | 職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 | 応用力向上に向け、時間配分 考えて解かせていく。 | 分や解く速さ、順番に至るまで | |
| 87 | 職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 | 応用力向上に向け、時間配分 考えて解かせていく。 | 分や解く速さ、順番に至るまで | |
| 88 | 職員作成のプリント | 応用力向上に向け、時間配分 考えて解かせていく。 | 分や解く速さ、順番に至るまで | |
| 89 | 職員作成のプリント | 応用力向上に向け、時間配分 考えて解かせていく。 | 分や解く速さ、順番に至るまで | |
| 90 | 職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 | | 分や解く速さ、順番に至るまで | \$ |
| 91 | <u>はして作成</u> 職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 | | 分や解く速さ、順番に至るまで | |
| 92 | 井上 アルボー 職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 | | 分や解く速さ、順番に至るまで | |
| 93 | <u>キュー作品</u> 職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 | | 分や解く速さ、順番に至るまで | 5 |
| 94 | サーマルボー 職員作成のプリント 他の教科書や過去の模擬試験から選 | | 分や解く速さ、順番に至るまで | 5 |
| | <u>せ」で作式</u> 教科書・教材 | 評価基準 | 評価率との他 | |
| 公務員 | 月するテキスト 員合格ゼミ 数的推理(公務員試験研 レター) | 期末試験 出席率 授業態度 | 70.0% 20.0% 10.0% | |
| |)テキストを導入する理由)解説から演習に至るまで網羅されて | | | |

専門学校日経ビジネス

| 判断推理 公務員速成科/1年 2023/前学 期 講義 授業時間 回数 単位数(時間数) 必須・選択 担当教員 50分 75回 2単位(75時間) 必須 兼久 燎太 | 科 | 目 名 | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
|--|------|-----|-----------|------------|-------|
| | | | 公務員速成科/1年 | 2023/前学 講義 | |
| 50分 75回 2単位 (75時間) 必須 兼久 燎太 | 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| | 50分 | 75回 | 2単位(75時間) | 必須 | 兼久 燎太 |

授 業 の 概 要

この授業の必要性

判断推理は公務員試験(教養試験)40~50問中、5~7問を占めており得点源となっている、また、暗記とはことなり解き方を復習し、類似問題を

多く解くことで新規の問題に対応でき得点に繋げられる。

授業の進め方

①単元ごとに問題が分かれており、解き方は学生自身もわかっているため、つまずきやすい問題をピッ 授業終了時の到達目標

到達目標

全単元を通してある程度の力はついているので、模試はもちろんのこと、本試験での全問正解まで持っていく。

その他 特になし。

| □ | テーマ | 内容 |
|----|--------------|--|
| 1 | 命題論理 | 記号化・待遇・しりとりの意味を理解して問題を解いていく |
| 2 | 暗号 | 暗号のパターンを理解し問題を解いていく。 |
| 3 | 試合と勝敗 | リーグ戦やトーナメントの仕組みをしっかり理解し問題を 解いていく。 |
| 4 | 対応関係 | 対応表や複合表を用いて問題を解読する。 |
| 5 | 類推問題 | 場合分けなどをして、矛盾するものを消去し、解答を導き だす。 |
| 6 | うそつき問題 | 表を作成しうそつきを見分ける。問題の中には表がなくて も解ける問題もあるので問題を見極めて解いていく。 |
| 7 | 序列・大小関係 | ヒントを基に不等号や数直線を使用し大小関係や順番など を導きだし問題を解いていく。 |
| 8 | 数值 | 数直や樹系図を用いて問題をといていく。計算をするよう な問題もあるため、計算間違いの無いように注意しながら |
| 9 | 追い越し・家族関係・位置 | 追い越し問題は序列と同じような問題なので表を用いて問題を解いていく。家族関係は自分から見たとき叔父は誰に |
| 10 | 位置 | 位置は正解のパターンがいくつかあるため、選択肢を削除 しながら確実に言える答えを探し出す。 |
| 11 | 方位 | 東西南北を理解させ、問題通りに地図を作成し解答を導き 出す。 |
| 12 | 集合 | 計算要素も入って来るため、文章を読み解く力・計算する 力を見につけ作図をしながら問題を解いていく。 |
| 13 | 魔方陣・道順 | 魔方陣は法則があるので別プリントで一度練習を行い、意味を理解した上で問題を解いていく。 |
| 14 | 手順(天秤など) | 手順(天秤など) 天秤の問題はパターンが決まっている ので、そのまま天秤を用いて問題を解いていくのか、トー |
| 15 | 曜日の問題 | フィント 大田 スケ ロング フィック フィック ファック ファック ファック ファック ファック ファック ファック ファ |

| | テーマ | 内容 |
|----|----------------------|--|
| 16 | 時間 | 時計のズレに関する問題。正しい時間から遅れている・進 んでいるという言葉に注意をしながら問題を解いていく。 |
| 17 | 【応用】 命題・論理 | 記号化・待遇・しりとりの意味を理解して問題を解いていく |
| 18 | 【応用】 暗号 | 暗号のパターンを理解し問題を解いていく。 |
| 19 | 【応用】 試合と勝敗 | 試合と勝敗 リーグ戦やトーナメントの仕組みをしっかり 理解し問題を解いていく。 |
| 20 | 【応用】 試合と勝敗 | 試合と勝敗 リーグ戦やトーナメントの仕組みをしっかり 理解し問題を解いていく。 |
| 21 | 【応用】 対応関係 | 対応表や複合表を用いて問題を解読する。 |
| 22 | 【応用】 対応関係 | 対応表や複合表を用いて問題を解読する。 |
| 23 | 【応用】 対応関係 | 対応表や複合表を用いて問題を解読する。 |
| 24 | 【応用】 類推問題 | 場合分けなどをして、矛盾するものを消去し、解答を導きだす。 |
| 25 | 【応用】 類推問題 | 場合分けなどをして、矛盾するものを消去し、解答を導きだす。 |
| 26 | 【応用】 類推問題 | 場合分けなどをして、矛盾するものを消去し、解答を導きだす。 |
| 27 | 【応用】 類推問題 | 場合分けなどをして、矛盾するものを消去し、解答を導きだす。 |
| 28 | 【応用】 うそつき問題 | 表を作成しうそつきを見分ける。問題の中には表がなくて も解ける問題もあるので問題を見極めて解いていく。 |
| 29 | 【応用】 うそつき問題 | 表を作成しうそつきを見分ける。問題の中には表がなくて も解ける問題もあるので問題を見極めて解いていく。 |
| 30 | 【応用】 大小関係 | ヒントを基に不等号や数直線を使用し大小関係や順番など を導きだし問題を解いていく。 |
| 31 | 【応用】 大小関係 | ヒントを基に不等号や数直線を使用し大小関係や順番など を導きだし問題を解いていく。 |
| 32 | 【応用】 数値 | 数直や樹系図を用いて問題をといていく。計算をするような問題もあるため、計算間違いの無いように注意しながら |
| 33 | 【応用】 数値 | 数直や樹系図を用いて問題をといていく。計算をするよう な問題もあるため、計算間違いの無いように注意しながら |
| 34 | 【応用】 数値 | 数直や樹系図を用いて問題をといていく。計算をするよう な問題もあるため、計算間違いの無いように注意しながら |
| 35 | 【応用】 追い越し 窓体関係 | 追い越し問題は序列と同じような問題なので表を用いて問題を解いていく。家族関係は自分から見たとき叔父は誰に |

| □ | テーマ | 内容 |
|-----|----------------|--|
| 0.0 | 【応用】 位置 | 位置は正解のパターンがいくつかあるため、選択肢を削除 しながら確実に言える答えを探し出す。 |
| 37 | 【応用】 位置 | 位置は正解のパターンがいくつかあるため、選択肢を削除 しながら確実に言える答えを探し出す。 |
| 38 | 【応用】 位置 | 位置は正解のパターンがいくつかあるため、選択肢を削除 しながら確実に言える答えを探し出す。 |
| 39 | 【応用】 方位 | 東西南北を理解させ、問題通りに地図を作成し解答を導き 出す。 |
| 40 | 【応用】 方位 | 東西南北を理解させ、問題通りに地図を作成し解答を導き 出す。 |
| 41 | 【応用】 集合 | 計算要素も入って来るため、文章を読み解く力・計算する 力を見につけ作図をしながら問題を解いていく。 |
| 42 | 【応用】 集合 | 計算要素も入って来るため、文章を読み解く力・計算する 力を見につけ作図をしながら問題を解いていく。 |
| 43 | 【応用】 魔方陣 | 魔方陣の法則を理解した上で問題を解いていく。 |
| 44 | 【応用】 道順 | 道順は基本的な足し算の問題になるのでどこで足し算が必要になるかを理解させ問題を解いてもらう。 |
| 45 | 【応用】 道順 | 道順は基本的な足し算の問題になるのでどこで足し算が必要になるかを理解させ問題を解いてもらう。 |
| 46 | 【応用】 道順 | 道順は基本的な足し算の問題になるのでどこで足し算が必要になるかを理解させ問題を解いてもらう。 |
| 47 | 【応用】 手順 | 天秤の問題はパターンが決まっているので、そのまま天秤 を用いて問題を解いていくのか、トーナメントを用いて解 |
| 48 | 【応用】 曜日の問題 | ウるう年の回数、1年に何曜日ずつずれるのか等を理解 し、問題を解いていく。 |
| 49 | 【応用】 曜日の問題 | うるう年の回数、1年に何曜日ずつずれるのか等を理解 し、問題を解いていく。 |
| 50 | 【応用】 時間 | 時計のズレに関する問題。正しい時間から遅れている・進んでいるという言葉に注意をしながら問題を解いていく。 |
| 51 | 【応用】 時間 | 時計のズレに関する問題。正しい時間から遅れている・進んでいるという言葉に注意をしながら問題を解いていく。 |
| 52 | 【応用】 時間 | 時計のズレに関する問題。正しい時間から遅れている・進んでいるという言葉に注意をしながら問題を解いていく。 |
| 53 | 【応用】 その他の問題 | n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色んな問題のMIX問題を解いていく。 |
| 54 | 【応用】 その他の問題 | n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色 んな問題のMIX問題を解いていく。 |
| 55 | 【応用】 その他の問題 | n進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題など色んな問題のMIX問題を解いていく。 |

| | テーマ | 内 | | |
|-----|--|--------------------------------|------------------|----------|
| 56 | 【応用】 その他の問題 | n進法を用いた暗号や、キャ んな問題のMIX問題を解し | | 用した問題など色 |
| 57 | 【応用】 その他の問題 | n進法を用いた暗号や、キャ んな問題のMIX問題を解し | | 用した問題など色 |
| 58 | 【応用】 その他の問題 | n進法を用いた暗号や、キャ んな問題のMIX問題を解し | | 用した問題など色 |
| 59 | 【応用】 その他の問題 | n進法を用いた暗号や、キャ んな問題のMIX問題を解し | | 用した問題など色 |
| 60 | 【応用】 その他の問題 | n進法を用いた暗号や、キャ んな問題のMIX問題を解し | | 用した問題など色 |
| 61 | 【応用】 その他の問題 | n進法を用いた暗号や、キャ んな問題のMIX問題を解し | | 用した問題など色 |
| 62 | 【応用】 その他の問題 | n進法を用いた暗号や、キャ んな問題のMIX問題を解し | | 用した問題など色 |
| 63 | 【応用】 その他の問題 | n進法を用いた暗号や、キャ んな問題のMIX問題を解し | | 用した問題など色 |
| 64 | 【応用】 その他の問題 | n進法を用いた暗号や、キャ んな問題のMIX問題を解し | | 用した問題など色 |
| 65 | 【応用】 その他の問題 | n進法を用いた暗号や、キャ んな問題のMIX問題を解し | | 用した問題など色 |
| 66 | 【応用】 その他の問題 | n進法を用いた暗号や、キャ んな問題のMIX問題を解し | | 用した問題など色 |
| 67 | 【応用】 その他の問題 | n進法を用いた暗号や、キャ んな問題のMIX問題を解し | | 用した問題など色 |
| 68 | 【応用】 その他の問題 | n進法を用いた暗号や、キャ んな問題のMIX問題を解し | | 用した問題など色 |
| 69 | 【応用】 その他の問題 | n進法を用いた暗号や、キャ んな問題のMIX問題を解し | | 用した問題など色 |
| 70 | 【応用】 その他の問題 | n進法を用いた暗号や、キャ んな問題のMIX問題を解し | | 用した問題など色 |
| 71 | 【応用】 その他の問題 | n進法を用いた暗号や、キャ んな問題のMIX問題を解し | | 用した問題など色 |
| 72 | 【応用】 その他の問題 | n進法を用いた暗号や、キャ んな問題のMIX問題を解し | | 用した問題など色 |
| 73 | 【応用】n 進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題である。その他の問題んな問題のMIX問題を解いていく。 | | 用した問題など色 | |
| 74 | 【応用】n 進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問 その他の問題n 進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問 んな問題のM I X 問題を解いていく。 | | 用した問題など色 | |
| 75 | 75【応用】 その他の問題n 進法を用いた暗号や、キャロル図を使用した問題などんな問題のMIX問題を解いていく。 | | | |
| | 教科書・教材 | 評価基準 | 評価率 | その他 |
| 公務員 | トるテキスト 員試験研究センター 判断推理(公研 | 期末試験 出席率 | 70. 0% 20. 0% | |
| | ーール) 長、参考資料、参考文献 | 授業態度 | 10. 0% | |
| 職員な | <u> ド作成したプリントを定期的に配布</u> | | | |

専門学校日経ビジネス

| 数的推理図形 公務員速成科/1年 2023/前学 期 講義 授業時間 回数 単位数(時間数) 必須・選択 担当教員 50分 37回 1単位(37時間) 必須 岸本 典子 | 科 | 目 名 | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
|--|------|-------------|-----------|--------------|-------|
| | 数的推 | 理図形 | 公務員速成科/1年 | 2023/前学 期 | 講義 |
| 50分 37回 1単位(37時間) 必須 岸本 典子 | 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| | 50分 | 37回 | 1単位(37時間) | 必須 | 岸本 典子 |

授 業 の 概 要

この授業の必要性

問題自体は決して多くはないが、応用が身に付くとほとんどの問題が2~3分程度で解けるので確実に 点数が取れる問題となっている。

授業の進め方

1コマに解く問題数と時間を設定し問題を解いてもらう。学生の様子を見て周りながら場合によっては ヒントを与える。時間が来たら全体に解答・解説を行う。 授業終了時の到達目標

●図形

到達目標

日々の模擬試験はもちろんのこと、本試験においても間違いなく正解できる力を身に付ける。 正答率60%以上

●数学

| 公務員 | 員試験において、基本問題を確実に速 | く解くことができるレベルを目指す。 |
|-----|-------------------------------|--|
| □ | テーマ | 内 容 |
| 1 | 平行線と比例線 三角形の辺、角の関係 四と接線 | 平行線や三角形の性質・円の性質を理解し、応用問題を解 いていく。 |
| 2 | 三平方の定理 | 三平方の定理を使い、色々な図形の辺の長さや角度の問題 を解いていく。 |
| 3 | 三角形の相似条件 三角形と線分比 | 相似条件を使い、補助線等を自分自身で引き合同な三角形 や相似の三角形を作りだし、問題を解いていく。 |
| 4 | 三角形の相似条件 円の性質 | 相似条件を使用し問題を解いていく。 円と接線の性質を使用し問題を解いていく。 |
| 5 | 円・おうぎ形の面積 | 円やおうぎ形の面積を求める公式を使用し、応用問題を解 いていく。 |
| 6 | 円・おうぎ形の面積 | 円やおうぎ形の面積を求める公式を使用し、応用問題を解 いていく。 |
| 7 | 円・おうぎ形の面積 | 円やおうぎ形の面積を求める公式を使用し、応用問題を解 いていく。 |
| 8 | 円・おうぎ形の面積 | 円やおうぎ形の面積を求める公式を使用し、応用問題を解 いていく。 |
| 9 | 時計の角度と時間 頂点・辺・面の数 | 時計の角度が1分間でどれだけ開く(縮む)を考え問題を解く。 |
| 10 | 円錐や円柱立方体の体積 | 体積を求める公式や三平方の定理を使用して問題を解いて いく。 |
| 11 | 円錐や円柱立方体の体積 | 体積を求める公式や三平方の定理を使用して問題を解いて いく。 |
| 12 | 円錐や円柱立方体の体積 | 体積を求める公式や三平方の定理を使用して問題を解いて いく。 |
| 13 | 円錐や円柱立方体の体積 | 体積を求める公式や三平方の定理を使用して問題を解いて いく。 |
| 14 | 過去問集 職員作成総合問題 | 他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解い ていく。 |
| 15 | 過去問集 職員作成総合問題 | 他のテキスト・プリントを利用して苦手単元の問題を解い ていく。 |

| | テーマ | 内容 |
|----------|----------------|--|
| 16 | 方程式と不等式 | 解の公式、2次方程式の解と判別式の関係、解と係数の関 係公式を学習する。 |
| 17 | 方程式と不等式 | 解の公式、2次方程式の解と判別式の関係、解と係数の関 係公式を学習する。 |
| 18 | 方程式と不等式 | 解の公式、2次方程式の解と判別式の関係、解と係数の関 係公式を学習する。 |
| 19 | 関数 | グラフを用いて二次関数の最大値、最小値の値を求める。 平行移動、対称移動したグラフの式を求める。 |
| 20 | 関数 | グラフを用いて二次関数の最大値、最小値の値を求める。 平行移動、対称移動したグラフの式を求める。 |
| 21 | 関数 | グラフを用いて二次関数の最大値、最小値の値を求める。 平行移動、対称移動したグラフの式を求める。 |
| 22 | 関数のグラフと方程式・不等式 | グラフを用いて二次関数の最大値、最小値の値を求める。 平行移動、対称移動したグラフの式を求める。 |
| 23 | 関数のグラフと方程式・不等式 | グラフを用いて二次関数の最大値、最小値の値を求める。 平行移動、対称移動したグラフの式を求める。 |
| 24 | 関数のグラフと方程式・不等式 | グラフを用いて二次関数の最大値、最小値の値を求める。 平行移動、対称移動したグラフの式を求める。 |
| 25 | 三角比 | 三角比における正接、正弦、余弦の意味を理解し、それぞれの値の求め方を学習する。 - 毎比の担互関を活用し、過去関を解え |
| 26 | 三角比 | 三角比における正接、正弦、余弦の意味を理解し、それぞれの値の求め方を学習する。 - 毎比の担互問を活用し、過去問を紹え |
| 27 | 三角比 | 三角比における正接、正弦、余弦の意味を理解し、それぞれの値の求め方を学習する。 - 毎比の相互問点活用と、過去問点網グ |
| 28 | 総合問題 | 全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。 |
| 29 | 総合問題 | 全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。 |
| 30 | 総合問題 | 全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。 |
| 31 | 総合問題 | 全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。 |
| 32 | 総合問題 | 全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。 |
| 33 | 総合問題 | 全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。 |
| 34 | 総合問題 | 全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。 |
| 35 | 総合問題 | 全単元の練習問題、過去問を解き、理解を深める。 |
| <u> </u> | 1 | |

| 回 | テーマ | 内 | 容 | |
|----|------------------------|---------------------|----------------------------|-------|
| 36 | 総合問題 | 全単元の練習問題、過去問 | を解き、理解 | を深める。 |
| 37 | 総合問題 | 全単元の練習問題、過去問 | を解き、理解 | を深める。 |
| | 教科書・教材 | 評価基準 | 評価率 | その他 |
| | るテキスト 試験研究センター 数的推理 | 期末試験 出席率 授業態度 | 70. 0% 20. 0% 10. 0% | |

専門学校日経ビジネス

| 科 | 目 名 | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 | | |
|------|-------|-----------|--------------|-------|--|--|
| 空間 | 引把握 | 公務員速成科/1年 | 2023/前学 期 | 講義 | | |
| 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 | | |
| 50分 | 25回 | 1単位(25時間) | 必須 | 兼久 燎太 | | |
| | 授業の概要 | | | | | |

・この授業の必要性

問題自体は決して多くはないが、応用が身に付くとほとんどの問題が2~3分程度で解けるので確実に 点数が取れる問題となっている。

・授業の進め方

1コマに解く問題数と時間を設定し問題を解いてもらう。学生の様子を見て場合によってはヒントを与える。時間が来たら全体に解答・解説を行う。

授業終了時の到達目標

到達日標

日々の模擬試験はもちろんのこと、本試験においても正答率70%以上を取る力を身に付ける。

その他特になし。

| □ | テーマ | 内 容 |
|-----|---|---|
| 1 1 | Dテーマ:平面構成 の授業計画:ニキストを紹答させ | 公務員ゼミ 判断推理 P164~P170 例題~NO.112を解答 させ、その後解説を実施。 |
| 2 | の母来計画、ニャットナ級ダキュー カテーマ: 軌跡 | 公務員ゼミ 判断推理 P171~P177 例題1~N0.118を解答 させ、その後解説を実施。 |
| 3 | の授業 <u>は両・ニャットを紹体され</u> りテーマ:正多面体・サイコロ | 公務員ゼミ 判断推理 P178~P192 例題1~N0.122を解答 させ、その後解説を実施。 |
| 4 | の授業計画・ニキュレキ級ダキサー リテーマ:正多面体 | 公務員ゼミ 判断推理 P193~P194 N o 123~126を解答 させ、その後解説を実施。 |
| 5 | の授業 <u>計画・ニャットを紹復され</u> Dテーマ:立体個数・断面図 | 公務員ゼミ 判断推理 P195~P206 例題1~NO.131を解答させ、その後解説を実施。 |
| 6 | の母業計画、ニャフトを紹体され リテーマ: 平面個数 | 公務員ゼミ 判断推理 P325~P327 No349~N0355を解 答させ、その後解説を実施。 |
| 7 | <u> </u> | 公務員ゼミ 判断推理 P328~P330 No356~No361を 解答させ、その後解説を実施。 |
| 8 | の授業 <u>は南、ニキュレオの依させ</u> Dテーマ: 平面構成・折り紙 | 公務員ゼミ 判断推理 P331~P333 No362~No369を 解答させ、その後解説を実施。 |
| 9 | の授業 <u>は南、ニャットを紹体させ</u> Dテーマ:折り紙 | 公務員ゼミ 判断推理 P334~P337 No370~No375を 解答させ、その後解説を実施。 |
| 10 | Dテーマ: 軌跡 | 公務員ゼミ 判断推理 平面構成・折り紙の五択式問題を 10問解答させ、その後解説を実施。 |
| 11 | Dテーマ: 軌跡 | 公務員ゼミ 判断推理 P338~P342 No376~No380を 解答させ、その後解説を実施。 |
| 12 | <u>0 授業計画、ニャットを紹体され</u> Dテーマ: 軌跡 | 公務員ゼミ 判断推理 P343~P347 No381~No386を 解答させ、その後解説を実施。 |
| 13 | <u> </u> | 公務員ゼミ 判断推理 P348~P351 No387~No390を 解答させ、その後解説を実施。 |
| 14 | の授業計画、ニャットナ級ダキュー カテーマ: 軌跡 | 公務員ゼミ 判断推理 軌跡の五択式問題を10問解答させ、その後解説を実施。 |
| 15 | の授業計画、存取問題の <i>個体、個部</i> リテーマ:展開図 | 公務員ゼミ 判断推理 P352~P354 No391~No396を 解答させ、その後解説を実施。 |

| □ | テーマ | 内 | 容 | |
|-----|--|----------------------------------|------------------|-------------------|
| 16 | ①テーマ:サイコロ | 公務員ゼミ 判断推理 P35 解答させ、その後解説を実施 | | o397∼No403を |
| 17 | <u> </u> | 公務員ゼミ 判断推理 P35 解答させ、その後解説を実施 | | o404∼N o412を |
| 18 | ①テーマ:立体個数 | 公務員ゼミ 判断推理 P362 解答させ、その後解説を実施 | | o413∼N o420を |
| 19 | ○母業計画、ニャットを紹安され ①テーマ:軌跡 ②母業計画、控制問題の紹答、紹賞 | 公務員ゼミ 判断推理 展開 択式問題を10問解答させ、そ | | |
| 20 | ①テーマ:立体個数 | 公務員ゼミ 判断推理 P365 解答させ、その後解説を実施 | | o421∼No426を |
| 21 | <u>○ 坪学は両、ニャット た 柳 炊 キュー</u> ①テーマ: 断面図 | 公務員ゼミ 判断推理 P366 解答させ、その後解説を実施 | | o427∼No433を |
| 22 | ① マニュー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー | 公務員ゼミ 判断推理 P37 を解答させ、その後解説を実 | | o 433−1~ N o 438 |
| 23 | ①テーマ:投影図・回転体 | 公務員ゼミ 判断推理 P376 を解答させ、その後解説を実 | | o 439−1 ~ N o 442 |
| 24 | <u> </u> | 公務員試験過去問・公務員記 式問題10問を実施。解答後に | | 把握全分野の五択 |
| 25 | ①テーマ:空間把握全分野 | 公務員試験過去問・公務員記 式問題10問を実施。解答後に | | 把握全分野の五択 |
| | 教科書・教材 | 評価基準 | 評価率 | その他 |
| | 月するテキスト | 期末試験 | 70.0% | |
| 公務員 | 員試験研究センター 判断推理 | 出席率 授業態度 | 20. 0% 10. 0% | |
| | Dテキストを導入する理由 | | | |
| | 員試験に近い実践形式の問題をより多 | | | |
| く解く | <u> (ことで、点数UPに繋げていくた</u> | | | |

専門学校日経ビジネス

| 国語・文章理解 公務員速成科/1年 2023/前学期 講義 授業時間 回数 単位数(時間数) 必須・選択 担当教員 50分 50回 2単位(50時間) 必須 安富祖 玲奈 | 科 | 目 名 | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
|---|------|------|-----------|--------------|--------|
| | 国語・ | 文章理解 | 公務員速成科/1年 | 2023/前学 期 | 講義 |
| 50分 50回 2単位(50時間) 必須 安富祖 玲奈 | 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| | 50分 | 50回 | 2単位(50時間) | 必須 | 安富祖 玲奈 |

授 業 の 概 要

授業の必要性

公務員試験40~50問の中で、5問~7問出題されるため得点源となっている。また国語の読解力は他の教 科の理解力にも関わってくるため、重要な教科となっている。

授業の進め方

文章は、内容把握・空欄補充・文章整序の3問を解き、解答・解説を行う。一問4分で解くことを意識させる。学生が苦手な問題に関しては類似問題などを活用して理解に繋げる。 授業終了時の到達目標

到達目標

文章1問4分以内に解く力を身に付ける。

文章は正答率60%以上を目指す。

国語は正答率50%以上を目指す。

| 口 | テーマ | 内 容 |
|----|------------|--|
| 1 | 文章理解 国語 | 公研テキスト(3問) 内容合致 |
| 2 | | の関係を 公研テキスト(3問) 内容合致 |
| 3 | 文章理解 | の想法を 公研テキスト(3問) |
| | 文章理解 | 内容合致 空間は充 公研テキスト(3問) |
| 4 | 国語 | 内容合致 |
| 5 | 文章理解 国語 | 公研テキスト(3問) 内容合致 |
| 6 | 文章理解 国語 | 公研テキスト(3問) 内容合致 空間は充 |
| 7 | 文章理解 国語 | 公研テキスト(3問) 内容合致 |
| 8 | 文章理解 国語 | 公研テキスト(3問) 内容合致 |
| 9 | 文章理解 国語 | 公研テキスト(3問) 内容合致 |
| 10 | 文章理解 国語 | 公研テキスト(3問) 内容合致 |
| 11 | 文章理解 国語 | 公研テキスト(3問) 内容合致 空間様な |
| 12 | 文章理解 国語 | 公研テキスト(3問) 内容合致 |
| 13 | 文章理解 国語 | 公研テキスト(3問) 内容合致 |
| 14 | 文章理解 国語 | 公研テキスト(3問) 内容合致 空間は クロー・アングラン アングラン アング アングラン アング アング アング アング アング アング アング アング アング アン |
| 15 | 文章理解 国語 | 公研デキスト(3問) 内容合致 空間はな |

| 16 国語 内容合致 17 国語 公研テキスト(3間) 18 支章理解 公研存合致 20 国語 公研存合致 20 国語 内容描字 子スト(3間) 20 国語 内容描字 子スト(3間) 21 国語 内容描字 子スト(3間) 22 国語 内容描字 子スト(3間) 23 国語 内容经验 | 内容 | | テーマ | □ |
|---|----|---------------------|------------|----|
| 17 国語 内容合致 18 国語 内容合致 20 国語 公研テ会致 20 国語 公研テ会致 20 国語 公研テキスト(3問) 内容分支 20 国語 内容分数 21 国語 公研テキスト(3問) 内容分数 22 東理解 公研テキスト(3問) 内容分数 23 国語 内容分支 24 国語 公研テキスト(3問) 内容過程子キスト(3問) 内容過程子半スト(3問) 内容過程子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子 | | 内容合致 | | 16 |
| 18 国語 | | 公研テキスト(3問) 内容合致 | | 17 |
| 19 国語 文章理解 内容合致 20 国語 公研デキスト(3問) 内容合致 21 国語 公研デキスト(3問) 内容合致 22 文章理解 国語 公研デキスト(3問) 内容合致 23 国語 公研デキスト(3問) 内容合致 24 国語 公研デキスト(3問) 内容合致 25 国語 公研デキスト(3問) 内容合致 26 国語 公研デキスト(3問) 内容合致 27 章理解 日語 公研デキスト(3問) 内容合致 28 文章理解 日語 公研デキスト(3問) 内容合致 29 国語 公研デキスト(3問) 内容合致 29 国語 公研デキスト(3問) 内容合致 30 国語 公研デキスト(3問) 内容合致 31 国語 公研デキスト(3問) 内容合致 32 章理解 日語 公研デキスト(3問) 内容合致 32 文章理解 日語 公研デキスト(3問) 内容合致 33 国語 公研デキスト(3問) 内容合致 34 文章理解 日語 公研デキスト(3問) 内容合致 35 文章理解 日語 公研デキスト(3問) 内容合致 36 国語 公研デキスト(3問) 内容合致 37 文章理解 日語 公研デキスト(3問) 内容合致 38 文章理解 日語 公研デキスト(3問) 内容合致 39 国語 公研デキスト(3問) 内容合致 39 国語 公研デキスト(3問) 内容合致 30 国語 公研デキスト(3問) 内容合致 31 文章理解 日本 公研デキスト(3問) 内容合致 32 文章理解 日本 公研デキスト(3問) 内容合致 33 国語 公研デキスト(3問) 内容合致 34 日本 公研デキスト(3問) 内容の合致 35 日本 公研デキスト(3問) 内容の合致 36 日本 公研デキスト(3問) 内容の合致 37 日本 公研デキス | | 内容合致 | | 18 |
| 20 国語 内容合致 21 文章理解 (内容合数 (力研デキスト(3問)) (内容合数 22 国語 (力研デキスト(3問)) (内容合数 23 国語 (力容合数 24 国語 (力容合数 25 国語 (力容合数 26 国語 (力容合数 27 国語 (力容合数 28 国語 (力容合数 29 国語 (力容合数 27 国語 (力容合数 28 国語 (力容合数 29 国語 (力容合数 29 国語 (力容合数 20 文章理解 (力容合数 20 文章理解 (力容合数 21 文章理解 (力容合数 22 文章理解 (力容合数 23 文章理解 (力容合数 24 (本) (本) 25 (本) (本) 26 (本) (本) 27 (本) (本) 28 (本) (本) 29 (本) (本) 20 (本) (本) 20 (本) (本) 21 (本) (本) 22 (本) (本) 23 (本) (本) 24 (本) (本) 25 (本) (本) 26 (本) (本) 27 (本) (本) 28 (本) (本) 29 (本) (本) 20 (本) (本) 21 (本) (本) <t< td=""><td></td><td> 公研テキスト(3問) 内容合致</td><td></td><td>19</td></t<> | | 公研テキスト(3問) 内容合致 | | 19 |
| 21 国語 | | 内容合致 | 国語 | 20 |
| 23 国語 | | 内容合致 | 国語 | 21 |
| 23 国語 | | l内容合致 | 国語 | 22 |
| 24 文章理解 | | 内容合致 | | 23 |
| 25 文章理解 国語 公研テキスト(3問) 内容合致 26 文章理解 国語 公研テキスト(3問) 内容合致 27 文章理解 国語 公研テキスト(3問) 内容合致 28 文章理解 国語 公研テキスト(3問) 内容合致 29 文章理解 国語 公研テキスト(3問) 内容合致 30 文章理解 国語 公研テキスト(3問) 内容合致 31 文章理解 国語 公研テキスト(3問) 内容合致 32 文章理解 国語 公研テキスト(3問) 内容合致 32 文章理解 国語 公研テキスト(3問) 内容合致 33 文章理解 国語 公研テキスト(3問) 内容合致 34 文章理解 日語 公研テキスト(3問) 内容合致 35 文章理解 日語 公研テキスト(3問) 内容合致 36 公研テキスト(3問) 内容合致 公研テキスト(3問) 内容合致 37 文章理解 日語 公研テキスト(3問) 内容合致 38 文章理解 日語 公研テキスト(3問) 内容合致 39 文章理解 日語 公研テキスト(3問) 内容合致 31 文章理解 日語 公研テキスト(3問) 内容合致 32 文章理解 日語 公研テキスト(3問) 内容合致 32 文章理解 日本の表別 公研テキスト(3問) 内容合致 32 文章理解 日本の表別 公研テキスト(3問) 内容合致 33 文章理解 日本の表別 公研テキスト(3問) 内容合致 34 文章理解 日本の表別 公研テキスト(3問) 内容の表別 35 文章理解 日本の表別 公研テキスト(3問) 内容の表別 36 公司の表別 公司の表別 37 公司の表別 公司の表別 38 公司の表別 公司の表別 39 公司の表別 公司の表別 30 公司の表別 公司の表別 31 公司の表別 公司の表別 32 公司の表別 公司の表別 | | 公研テキスト(3問) 内容合致 | | 24 |
| 26 国語 文章理解 | | 公研テキスト(3問) 内容合致 | | 25 |
| 27 文章理解 国語 公研テキスト(3問) 内容合致 28 文章理解 国語 公研テキスト(3問) 内容合致 29 文章理解 日語 公研テキスト(3問) 内容合致 30 文章理解 日語 公研テキスト(3問) 内容合致 クロール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | | 公研テキスト(3問) 内容合致 | | 26 |
| 28 文章理解 | | 公研テキスト(3問) 内容合致 | | 27 |
| 29 文章理解 | | 公研テキスト(3問) 内容合致 | | 28 |
| 文章理解 公研テキスト(3問) 内容合致 次研テキスト(3問) 内容合致 公研テキスト(3問) 内容合致 文章理解 公研テキスト(3問) 内容合致 次研テキスト(3問) 内容合致 内容 | | 公研テキスト(3問) 内容合致 | | 29 |
| 文章理解 公研テキスト(3問) 内容合致 | | 公研テキスト(3問) 内容合致 | | 30 |
| 文章理解 公研テキスト(3問) 内容合致 空間 空間 空間 空間 空間 空間 空間 空 | | 公研テキスト(3問) 内容合致 | | 31 |
| ナ 辛 田 <i>知</i> | | 公研テキスト(3問) 内容合致 | | 32 |
| ス卓理解 | | 公研テキスト(3問) 内容合致 | 文章理解 国語 | 33 |
| 文章理解 公研テキスト(3問) 内容合致 空間は | | 公研テキスト(3問) 内容合致 | | 34 |
| 文章理解 | | 公研テキスト(3問) 内容合致 | | 35 |

| П | テーマ | 内容 |
|-----------|-------------------------------|--|
| 36 | 文章理解 国語 | 公研テキスト(3問) 内容合致 |
| 37 | 文章理解 国語 | 公研テキスト(3問) 内容合致 |
| 38 | 文章理解 国語 | 公研テキスト(3問) 内容合致 空間は充 |
| 39 | 文章理解 国語 | 公研テキスト(3問) 内容合致 |
| 40 | 文章理解 国語 | 公研テキスト (3問) 内容合致 |
| 41 | 文章理解 国語 | 公研テキスト(3問) 内容合致 |
| 42 | 文章理解 国語 | 公研テキスト(3問) 内容合致 |
| 43 | 文章理解 国語 | 公研テキスト(3問) 内容合致 |
| 44 | 文章理解 国語 | 公研テキスト(3問) 内容合致 |
| 45 | 文章理解 国語 | 公研テキスト(3問) 内容合致 |
| 46 | 文章理解 国語 | 仕上げ問題① 文章(空欄補充・文章整序) |
| 47 | 文章理解 国語 | 日野 (漢字・四字朝野・ニレヤ 半田石) 仕上げ問題② 文章(空欄補充・文章整序) |
| 48 | 文章理解 国語 | 仕上げ問題③ 文章(空欄補充・文章整序) |
| 49 | 文章理解 国語 | 仕上げ問題④ 文章(空欄補充・文章整序) 写語(漢字- 四字熟語・ことも ギ牌田石) |
| 50 | 文章理解 国語 | 仕上げ問題⑤ 文章(空欄補充・文章整序) |
| | 教科書・教材 | 評価基準 評価率 その他 |
| | ^ト るテキスト | 確認テスト 70.0% |
| | ひきシリーズ 国語・文章理解 | 出席率 20.0% |
| 参考文 | | 授業態度 10.0% |
| | ⁷ カデミー文章理解・国語・文学・芸 | |
| 術 過去問 | 月月 | |
| 쁘싀 | 11/02 | |

専門学校日経ビジネス

| 科 | 目 名 | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
|------|-----|-----------|--------------|-------|
| 資料 | 解釈 | 公務員速成科/1年 | 2023/前学 期 | 講義 |
| 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| 50分 | 25回 | 1単位(25時間) | 必須 | 河上 敦司 |

授 業 の 概 要

公務員試験に出題される資料解釈の科目を学習する。

主要となる4単元を単元別で学習し、演習へ移行していく。

演習では時間内に問題(2問から4問)を解き、その後、解説する。解説はプロジェクターを用い、表やグラフの着目点を示して分かりやすく解説していく。速く確実に解ける実力を身につける。

授業終了時の到達目標

時間内に解く事ができるレベルを目指す(2問5分以内)。

公務員試験に出題される資料解釈を全問正解できるレベルに到達することを目標とする。 正答率65%以上を目指す。

| 容 |
|--|
| を説明する。 割合)を学習する。 |
| で解く方法を学習する。 |
| ンて各値を指数で表し、比較する。 判別する。 |
| 加、または減少した割合である事 較の可否を判別する。 |
| ラフの読み取り方を理解し、項目 する。 |
| ・表から値を読み取る方法を学習 |
| ント教材を解答する。1問3分で |
| <u>に記字し、徐々に増めしていく</u> ント教材を解答する。 1 問 3 分で |
| <u>に記字し、 </u> |
| <u>に記字し、徐々に増めしていく</u> ント教材を解答する。 1 問 3 分で |
| <u>に記字し、徐々に増めしていく</u> ント教材を解答する。1問3分で |
| <u>に記字し、徐々に増めしていく</u> ント教材を解答する。1問3分で |
| <u>に記字し、徐々に増めしていく</u> ント教材を解答する。1問3分で |
| <u>に記字し、徐々に増めしていく</u> ント教材を解答する。1問3分で |
| <u>に記字し、 </u> |
| |

| 回 | テーマ | 内 容 |
|--------|--|--|
| 16 | 総合問題演習 | 全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で解き、解説を行う。 |
| 17 | 総合問題演習 | 問題数は4間から10間に記字」 徐々に増めしていた 全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で 解き、解説を行う。 |
| 18 | 総合問題演習 | 全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で 解き、解説を行う。 |
| 19 | 総合問題演習 | 全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で 解き、解説を行う。 |
| 20 | 総合問題演習 | 電野粉は4間から10間に記字」 徐々に増めしていた 全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で 解き、解説を行う。 |
| 21 | 総合問題演習 | 電野教は4間から10間に記字」 徐名に増めしていた 全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で 解き、解説を行う。 |
| 22 | 総合問題演習 | 電野教は4間から10間に記字」 参名に増めていた 全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で 解き、解説を行う。 |
| 23 | 総合問題演習 | 思いた。10間に記った。2019年1日 全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で解き、解説を行う。 |
| 24 | 総合問題演習 | 全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で解き、解説を行う。 |
| 25 | 総合問題演習 | 全単元から作成したプリント教材を解答する。1問3分で 解き、解説を行う。 |
| | 教科書・教材 | 評価基準 評価率 その他 |
| 公務員ゼミナ | 月する教材 負試験研究センター 判断推理(公研 ├一ル) 引、模擬試験問題を使用する。 | 期末試験 70.0% 出席率 20.0% 授業態度 10.0% |

専門学校日経ビジネス

| 科 | 目 名 | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
|------|-----|-----------|----------------|------|
| 政治 | 経済 | 公務員速成科/1年 | 2023/前学 期 | 講義 |
| 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| 50分 | 87回 | 3単位(87時間) | 必須 | 安藤・壱 |
| | | は、株の、垣 | 曲 | |

授業の概要
限られた制限時間の中でいかに素早く正確に解くことを目標にしながらも、出題範囲の多い科目なの で、再度、一年次で履修した範囲を確認しつつ、二年次では、公務員試験形式での過去問をメインに1 問3分以内で解き進める。

さらに、社会・労働分野も新たに履修することにより、時事対策ならびに面接対策にも繋がるような受 業を展開していく。

授業終了時の到達目標

政治・経済分野模擬試験正答率60%以上。 社会分野模擬試験正答率50%以上

| | テーマ | 内 容 |
|----|------------------|--|
| 1 | 民主主義の基本原理と制度 | 国家観。特に夜警国家から福祉国家への変遷を、歴史的背景をふまえながら授業を展開していく。 |
| 2 | 民主主義の基本原理と制度 | 国民主権と民主主義、間接民主制と直接民主制の違いを学習する。直接民主制に関しては、「地方自治」分野で活か |
| 3 | 民主主義の基本原理と制度 | 権力分立に至るまでの歴史的背景を踏まえながら、現在の主流である三権分立の役割、特に「均衡と抑制」の意味を |
| 4 | 自然法思想と社会契約説 | 自然法思想と社会契約説の定義を説明していき、代表的思想家のホッブズ・ロック・ルソーの社会契約の比較を行っ |
| 5 | 主要国の政治制度 | イギリス、アメリカ、フランス、中国、ロシアの政治制度 を確認していく。主要国の政治制度を比較する前に、大統 領制と議院内間制の制度の違いを確認していく。 |
| 6 | 主要国の政治制度 | アメリカ大統領制についての授業を実施する。大統領制は基本的には国民による直接民主制であるが、アメリカの場合には「土統領選挙し」をクレス形式的には関係選挙で行 |
| 7 | 主要国の政治制度 | フランスの政治機構についての授業を行っていく。フランスでは大統領と首相が併存する半大統領制である。強大な |
| 8 | 日本国憲法の基本原理と基本的人権 | 憲法の役割を確認していく。近代的憲法として基本的人権の保障と権力分立が取り入れられているか、線分憲法と不 |
| 9 | 日本国憲法の基本原理と基本的人権 | 日本国憲法の基本原理を学ぶ。国民主権の内容と天皇の国事行為は形式的・礼儀的な行為に限られ、内閣の助言と承認が必要。天皇の接針(国東行為)に関して、特に出題の |
| 10 | 日本国憲法の基本原理と基本的人権 | 第9回の続きとして、基本的人権の制約を確認していく。 「公共の福祉」との兼ね合いや、外国人に保障されない人 |
| 11 | 日本国憲法の基本原理と基本的人権 | 社会権の内容を確認していく。公務員試験では、特に自由権と社会権の内容を入れ替えた問題が多く、社会権の内容 |
| 12 | 日本国憲法の基本原理と基本的人権 | 新しい人権・国民の義務についての学習を行う。憲法13条の幸福追求権を根拠にとするプライバシー権や、憲法13条 |
| 13 | 日本国憲法の統治機構 | 日本の三権分立について学習していく。国会に関しては、国権の最高機関の意味と、国会中心立法と国会単独立法の国制を党羽する。 |
| 14 | 日本国憲法の統治機構 | 国会の権限とは区別される「議院」の権限を確認していく。両議院共通に認められる権限と衆議院のみに認められる権限と衆議院のみに認められる権限とを決議している。 |
| 15 | 日本国憲法の統治機構 | 参議院の緊急集会の召集要件と、緊急集会でとられた措置がどうなるのかを確認していく。 |

| | テーマ | 内容 |
|----|------------|--|
| 16 | 日本国憲法の統治機構 | 衆議院の優越について学習する。法律案の議決・予算の議 決・条約の承認・内閣総理大臣の氏名について、それぞれ |
| 17 | 日本国憲法の統治機構 | の内容に対して、会議院が思たった議立を行った場合のプロを内閣と内閣総理大臣の職務権限を確認していく。内閣総理 大臣の権限を重点的に学習を行っていくが、条約の締結、 |
| 18 | 日本国憲法の統治機構 | 条約の予報など細かり報介での特別が介めるアレイので 衆議院の解散について学習していく。衆議院が内閣不信任 決議を可決、または信任決議を否決したとき、内閣が10日 |
| 19 | 日本国憲法の統治機構 | 裁判所の地位について学習する。司法権の帰属については、特別裁判所の設置は禁止という部分は強調して授業を |
| 20 | 日本国憲法の統治機構 | 裁判官の罷免に関しての授業を行う。 |
| 21 | 日本国憲法の統治機構 | 違憲審査権について学習していく。 |
| 22 | チェックテスト | オジェの国家にもが実けに済みしていたいか。大家本土で井 第1回〜第21回までのチェックテストを実施する。 |
| 23 | チェックテスト解説 | 第22回に行ったチェックテストの解説を行う。 |
| 24 | 地方自治 | 地方自治の理念と組織について学習していく。 |
| 25 | 地方自治 | 住民の権利(直接請求権)について学習していく。 |
| 26 | 地方自治 | 地方自治はに担党されている「冬何の制党・北南議式」 地方財政について学習していく。 |
| 27 | チェックテスト | 第24回〜第26回までのチェックテストを実施する。 |
| 28 | チェックテスト解説 | 第27回に行ったチェックテストの解説を行う。 |
| 29 | 政治の諸問題 | 政党と圧力団体の違いを確認する。 |
| 30 | 政治の諸問題 | 正力団体と政治について学習していく。 |
| 31 | 政治の諸問題 | 選挙制度について学習する。 |
| 32 | 政治の諸問題 | 選挙区制について学習する。 |
| 33 | 政治の諸問題 | 小選業区、土選業区、中選業区の区別と特徴を確認している。 日本の選挙制度について学習する。選挙制度の歴史を確認し、衆議院議員の選挙制度の概要を細かく確認していく。 |
| 34 | 政治の諸問題 | 参議院議員の選挙制度について学習する。 ①定数(選挙区選出人数と比例代表選出人数) |
| 35 | 政治の諸問題 | 選挙制度の問題点について学習していく。 |
| | | <u> ①詳呂ウ粉不析偽明哲</u> |

| □ | テーマ | 内 容 |
|----|-----------|--|
| 36 | 政治の諸問題 | 公職選挙法に関しての授業を行う。 |
| 37 | 政治の諸問題 | → ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ |
| 38 | 政治の諸問題 | 前回の続きを行う。 |
| 39 | チェックテスト | 第29回~第38回のチェックテストを実施する。 |
| 40 | チェックテスト解説 | 第39回で行ったチェックテストの解説を行う。 |
| 41 | その他の政治的課題 | ①リースマンとラズウェルの政治的無関心 |
| 42 | 国際政治 | <u> </u> |
| 43 | 国際政治 | 国際連合の設立過程と、国連総会と安全保障理事会の相違。国連の主な機関の確認。特に国連専門機関の名称と略 |
| 44 | 国際政治 | た。日かしの割の会社 PKOと日本の安全保障政策。 個別的自衛権と集団的自衛権の定義の確認を行う。 |
| 45 | 国際政治 | 日本の領土問題と国際政治の諸問題について学習してい く。 |
| 46 | 国際政治 | 機理の地話と悪なる第四なので、地理の関係の出題する 冷戦と軍縮についての学習を行う。 冷戦時の西側陣営と東側陣営の政治・軍事同盟の区別を |
| 47 | チェックテスト | 第42回~第46回までのチェックテストを実施する。 |
| 48 | チェックテスト解説 | 第47回で行ったチェックテストの解説を行う。 |
| 49 | 市場経済 | 需要と供給の法則 ①需要曲線と供給曲線の右シフトと左シフトの要因 |
| 50 | 市場経済 | 完全競争市場と不完全競争市場の違いを学習する。 特に不完全競争市場を中心に進めていく。 |
| 51 | 市場経済 | <u> </u> |
| 52 | 市場経済 | 市場の失敗・独占禁止政策を学習する。 ①市場の失敗 |
| 53 | 市場経済 | 現代の企業について学習する。 合名会社、合資会社、株式会社の特徴を確認していく。特 |
| 54 | チェックテスト | ## <u>#☆牡ビのいての季悪東境は下記の漢目である</u> 第49回~第53回までのチェックテストを実施する。 |
| 55 | チェックテスト解説 | 第54回で実施したチェックテストの解説を行う。 |

| | テーマ | 内容 |
|----|--------------------|--|
| 56 | 国民経済の流れ | 国民所得について学習を行う。 国内総生産 (GDP)から国民所得 (NI)を算出するまでのプロ |
| 57 | 国民経済の流れ | 景気変動と経済成長について学習を行う。景気変動4つの波と特徴を確認し、インフレとデフレの違いを確認する。 |
| 58 | 国民経済の流れ | 金融の仕組みと役割について学習を行う。 好況期と不況期に日銀が行う金融政策を確認していく。 |
| 59 | 国民経済の流れ | 財政の仕組みと役割について学習を行う。 財政の機能としては <u>※原事へ取機能、所得事へ取機能、経済空室ル機能の2つま</u> |
| 60 | 国民経済の流れ | <u> </u> |
| 61 | 国民経済の流れ | などをしょかけん区別していた 国債と財政投融資についての授業を行う。 国債については |
| 62 | チェックテスト | 第56回〜第61回までのチェックテストを実施する。 |
| 63 | チェックテスト解説 | 第62回のチェックテスト解説を行う。 |
| 64 | 日本経済の発展 | 戦後のGHQ民主化政策から、高度経済成長期までの流れを確認しながら、高度経済成長の要因を確認していく。 |
| 65 | 日本経済の発展 | 1980年代以降の日本経済について学習していく。 プラザ合意後からバブル景気になるまでの流れを確認して |
| 66 | チェックテスト | 第64回〜第65回までのチェックテストを実施する。 |
| 67 | チェックテスト解説 | 第66回のチェックテスト解説を行う。 |
| 68 | 国際経済の動向と国際協力 | 貿易と国際収支について学習していく。 自由貿易と保護貿易の相違点を確認し、新統計を土台とし た国際収支統計の項目を確認していく |
| 69 | 国際経済の動向と国際協力 | 外国為替相場について学習していく。 ブレトン・ウッズ協定を経て固定相場制から変動相場制へ なによるまでの選択を確認していく |
| 70 | 国際経済の動向と国際協力 | 円高と円安について学習していく。 円の価値とドルの価値の変化によって相場が変動し、円 高、円字のそれぞれの特徴(特に輸えに表現) 不利など) 戦後の国際経済体制について学習していく。 |
| 71 | 国際経済の動向と国際協力 | GATTからWTOへの変遷を確認していく。 |
| 72 | チェックテスト | 第68回〜第71回までのチェックテストを実施する |
| 73 | チェックテスト解説 | 第72回のチェックテスト解説を行う。 |
| 74 | 労働問題と社会保障 | 労働三権と労働三法の確認。特に公務員に制限のある争議 権などをしっかりと区別していく。 |
| 75 | 労働問題と社会保障 | 日本の社会保障4つの柱を確認し、公的扶助や介護保険・年 金保険などの要件等を確認していく。 |

| □ | テーマ | 内 | 容 | |
|-----|---|--------------------------------|----------------------------|---------|
| 76 | 人口・環境問題 | 人口形態と環境問題について ①日本の人口の問題点 | | |
| 77 | 思想 | アリストテレスやカントなと キーワードを確認していく。 | ご有名な思想 | 家の思想内容と |
| 78 | チェックテストと解説 | 第74回〜第77回までのチェッ | ックテストの | 解説を行う。 |
| 79 | 公務員試験過去問演習 | 公研テキスト演習問題 | | |
| 80 | 公務員試験過去問演習 | 公研テキスト演習問題 | | |
| 81 | 公務員試験過去問演習 | 公研テキスト演習問題 | | |
| 82 | 公務員試験過去問演習 | 公研テキスト演習問題 | | |
| 83 | 公務員試験過去問演習 | 公研テキスト演習問題 | | |
| 84 | 公務員試験過去問演習 | 公研テキスト演習問題 | | |
| 85 | 公務員試験過去問演習 | 公研テキスト演習問題 | | |
| 86 | 公務員試験過去問演習 | 公研テキスト演習問題 | | |
| 87 | 公務員試験過去問演習 | 公研テキスト演習問題 | | |
| | 教科書・教材 | 評価基準 | 評価率 | その他 |
| 員試驗 | ン教材:『一般知識 社会科学』公務 検研究センター 枚材:『政治・経済・社会』東京アカ | 期末試験 出席率 | 70. 0% 20. 0% 10. 0% | |
| 『最新 | 所図説政経』浜島書店 | | | |

専門学校日経ビジネス

| 科目名 | | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
|------|-----|-----------|------------------|------|
| 日本 | 文字 | 公務員速成科/1年 | 2023/前, 中学期 | 講義 |
| 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| 50分 | 40回 | 2単位(40時間) | 必須 | 吉浜 創 |

授 業 の 概 要

- 5. 過去から現在までの日本の発展を学び、社会人生活に活かす。
- 6. テキストを活用し、教授したところは声に出して読ませる。また、一問一答などをして記憶に定着させる。
- 7. 確認テストを実施し、習熟を図る。また、模試の正答率が低い分野に関して解説を行う。

授業終了時の到達目標

- 9. 公務員試験の日本史の問題を解くことができる。
- 10. 日本の歴史を通して、各都道府県に興味を持ち、文化遺産や人物や特色などなぜ現代に伝える必要性を知ることができる。
- 11. グローバルな世の中になったとしても、日本の良さを語れ、伝えられる人物を育てたい。

| □ | テーマ | 内 容 |
|----|--|---|
| 1 | テーマ:明治時代 明治維新 | 明治時代 明治維新レジュメ・日本史通覧活用 |
| 2 | テーマ:明治時代 明治維新 | 明治時代 明治維新レジュメ・日本史通覧活用 |
| 3 | 世来社画・L.ジェノの説明上立誌・ テーマ:明治時代 西南戦争 | #### |
| 4 | 世業計画・1.ジェノの説明と登録・ テーマ:明治時代 自由民権運動 | <u>にまたしご。 メるまたコカ・辛詰・一関一体を実施</u> 明治時代 西南戦争レジュメ・日本史通覧活用 |
| 5 | 世来計画 リジェノの説明し辛詩 | にまたしご。リるまという。立時、明一次を実施 明治時代 自由民権運動レジュメ・日本史通覧活用 |
| | │ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ | |
| 6 | テーマ:明治時代 明治維新~自由 | <u> </u> |
| 7 | 民権運動 | の五択式確認問題10問を実施。解答後に解説を実施。 |
| 8 | テーマ:明治時代 日清・日露戦争 | 明治時代 日清・日露戦争レジュメ・日本史通覧活用 |
| 9 | テーマ:明治時代 日清・日露戦争 | にまたしご。 |
| 10 | 世業計画・1.ジェノの説明と登録・ テーマ:明治時代 日清・日露戦争 | <u>にまたしご。 メス まきいり、 辛詰・ - 門 - 笠 た 実施</u> 明治時代 日清・日露戦争レジュメ・日本史通覧活用 |
| | 世帯計画 | にまたし、ジェマを書きるカーでもまた。関一体を実施 明治時代 不平等条約改正レジュメ・日本史通覧活用 |
| 11 | | <u>おまたしぶ。 よるまたいの 会話 明 答を実施</u> 明治時代 不平等条約改正レジュメ・日本史通覧活用 |
| 12 | 授業計画 しご 人の説明し辛詰 | ### # # # # # # # # # # # # # # # # # |
| 13 |] | |
| 14 | 日本計画 | 大書 |
| 15 | テーマ:大正時代 大正デモクラシー | 大正時代 大正デモクラシーレジュメ・日本史通覧活用 |
| | | 七事ナージュリュ事キリカー立計・二明一次を中佐 |

| | テーマ | 内 容 |
|----------|--|--|
| <u> </u> | テーマ:大正時代 大正デモクラ | 大正時代 大正デモクラシーレジュメ・日本史通覧活用 |
| 16 | シー | 八正時代 八正 / ピノブノ レフェゲ 日本文通見沿州 |
| | | <u>に事ました。JA妻もにの、立註、二明二次と中佐</u> |
| 4.7 | テーマ:大正時代 大正デモクラ | <u>たまたしジョッ〜またいカー充誌 - 間 </u> |
| 17 | シー | |
| | ー テーマ:大正時代 大正デモクラ | <u>七書 </u> |
| 18 | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | |
| '0 | シー | モクラシーの五択式確認問題10問を実施。解答後に解説を |
| | テーマ:昭和時代 憲政の常道 | 昭和時代 憲政の常道レジュメ・日本史通覧活用 |
| 19 | | |
| | 世 举 中 | <u>にまたしご。」。またで、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</u> |
| 20 | テーマ:昭和時代 憲政の常道 | 昭和時代 憲政の常退レンュメ・日本史通覧店用 |
| 20 | | |
| | 垣業計画・レジェノの説明と辛誌・ テーマ:昭和時代 第二次大戦・戦 | <u>たまとしぶ。オネラス・辛誌・・問・後と宝施 </u> 昭和時代 第二次大戦・戦後レジュメ・日本史通覧活用 |
| 21 | 後 | 「日本日本 1 1 1 1 1 1 1 1 1 |
| | | 七事なしご。 JA妻より カー立き 一 明一次を中佐 |
| 00 | テーマ:昭和時代 第二次大戦・戦 | <u>にまた」ごこくなまた。カー辛誌 明 </u> |
| 22 | 後 | |
| - | テーマ:昭和時代 憲政の常道〜戦 | にまたし、ジェブ、また3.7、立まま、関係を実施 公研テキストP75~78 No90~98 過去問題2問 憲政の |
| 23 | | |
| | 後 | 常道〜戦後の五択式確認問題10問を実施。解答後に解説を |
| | テーマ:昭和~平成時代 高度経済 | 昭和~平成時代 高度経済成長~小泉内閣レジュメ・日本 |
| 24 | 成長~小泉内閣 | 史通覧活用 |
| | | |
| 25 | テーマ:昭和~平成時代 高度経済 | 昭和~平成時代 高度経済成長~小泉内閣レジュメ・日本 |
| 20 | 成長~小泉内閣 | 史通覧活用 |
| | テーマ:飛鳥時代 仏教伝来・律令 | 飛鳥時代 仏教伝来・律令体制確立レジュメ・日本史通覧 |
| 26 | 体制確立 | 活用 |
| | | |
| 0.7 | テーマ:飛鳥時代 仏教伝来・律令 | 飛鳥時代 仏教伝来・律令体制確立レジュメ・日本史通覧 |
| 27 | 体制確立 | 活用 |
| | テーマ:奈良時代 平城京遷都・鎮 | |
| 28 | | |
| | | <u> </u> |
| 22 | テーマ:奈良時代 平城京遷都・鎮 | 奈良時代 平城京遷都・鎮護国家レジュメ・日本史通覧活 |
| 29 | 護国家 | 用 |
| - | | |
| 30 | | 平安時代 桓武・嵯峨天皇政治レジュメ・日本史通覧活用 |
| | 政治 | |
| | テーマ:平安時代 藤原北家・天皇 | <u>キョナージュノ、まさいカー辛芸・一朗・ダナ宇佐</u> 平安時代 藤原北家・天皇親政レジュメ・日本史通覧活用 |
| 31 | 親政 | |
| | | にまたしご。メスまたになるでは、一郎一次と字位 平安時代 武士の活躍・藤原全盛レジュメ・日本史通覧活 |
| 22 | | |
| 32 | 原全盛 | 用 |
| | テーマ・平安時代 院政・平氏政権 | |
| 33 | | 「スパ」、 別以 「以以性レノユノ 日本人歴兄旧用 |
| | 極楽計画・1 2~1 の部明し立註 | <u>に事たしご。JA妻之門の「卒註」「明」炊た中佐</u> |
| | テーマ:飛鳥~平安時代 | 確認問題の実施と解説 |
| 34 | | |
| - | <u> 世界計画、珠河明明の中佐に紹治</u> ニーフ・鎌合時代 鎌合首広の記さ | |
| 35 | / 一 × : 球启時代 球启幕桁の設立 | 鎌倉時代 鎌倉幕府の設立レジュメ・日本史通覧活用 |
| | | <u>にまたしご。メスまさいカ・辛誌・一明一次を</u> 字拡 |
| | | 116 字 2. 1 . 3 . 1 . 2 . 2 . 2 . 1 . 2 . 2 . 1 . 1 . 2 . 1 . 1 |

| 回 | テーマ | 内 容 |
|-----|---|--|
| 36 | テーマ:鎌倉時代 執権政治 | 鎌倉時代 執権政治レジュメ・日本史通覧活用 |
| 37 | ビ業計画・レジェノの説明と辛詰・ テーマ:鎌倉時代 執権政治 | ### * * * * * * * * * * * * * * * * * * |
| 38 | 授業計画、上ジェイの説明と辛詩 テーマ:鎌倉時代 | たまたしご J へまさる 2 全芸 - 関 |
| 39 | | 室町時代 建武の親政・室町幕府の設立レジュメ・日本史 通覧活用 |
| 40 | テーマ:室町時代 足利義満の政治 | 室町時代 足利義満の政治レジュメ・日本史通覧活用 |
| | 为创建, <u></u> | にまた」、ジョンのまた。 明 タケ字版 評価基準 評価率 その他 |
| 問題か | 教科書・教材 風数が多く、時代別で出題傾向が高い が揃っている。 研テキスト人文科学(公研ゼミナー 図説日本史通覧(帝国書院) | 評価基準 評価率 その他 出席率 20.0% 授業態度 10.0% 期末試験 70.0% |

専門学校日経ビジネス

| 世界史 公務員速成科/1年 2023/前学 期 講義 授業時間 回数 単位数(時間数) 必須・選択 担当教員 50分 68回 2単位(68時間) 必須 池田 真也 | 科 | 目 名 | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
|---|------|-----|-----------|---------|-------|
| | 世 | 界史 | 公務員速成科/1年 | / 133 3 | 講義 |
| 50分 68回 2単位 (68時間) 必須 池田 真也 | 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| | 50分 | 68回 | 2単位(68時間) | 必須 | 池田 真也 |

授 業 の 概 要

〈この授業の必要性〉

自然環境と人々の関りや、日本と世界の歴史の繋がり、日常生活における世界の歴史を大観させ、歴史への関心を高めると共に、現代社会の諸問題を考察させ、世界史学習の意義に気づかせる。 公務員試験では、出題数40問~50問の中で、2問~3問を占めており、得点源となっている点。過去問、類似問題の演習で力を養い得点につなげることができる。

〈授業の進め方〉

授業終了時の到達目標

世界における大きな枠組みと展開を、図解や資料を通して、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら、民族・文化の多様性を幅広い視野から考察することによって歴史的思考力を養うことを目標とする。また、世界史の授業を通して、国際社会に主体的に生きる資質や能力を培い、社会で活躍できる人間性を育成する。

公務員試験としては、本試験において世界史分野の正答率を50%までに達成する力を身に着ける。

| 回 テーマ 自然環境と人類との関りや、世界の歴史の流れを考察す 自然環境と人類との関りや、世界の歴史の流れを考察す 自然環境に高応しながら、農耕や牧畜を基礎とする諸文明を築き上げたことを理解する。 東アジアの地理的特質を把握し、中国文明の起源、殷・周の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。 東アジアの地理的特質を把握し、中国文明の起源、殷・周の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。 東アジアの地理的特質を把握し、中国文明の起源、殷・周の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。 東アジアの地理的特質を把握し、中国文明の起源、殷・周の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。 東アジアの地理的特質を把握し、中国文明の起源、殷・周の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。 東アジアにおける北方遊牧民族の動向と、三国時代から魏晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。 東アジアにおける北方遊牧民族の動向と、三国時代から魏晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。 東アジアにおける北方遊牧民族の動向と、三国時代から魏晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。 東アジアにおける北方遊牧民族の動向と、三国時代から魏晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。 東アジアはける北方遊牧民族の動向と、三国時代から魏晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。 東アジアはける北方遊牧民族の動向と、三国時代から魏晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。 東アジアはいった遊牧民族の動向と理解する。 中国史所・唐 隋唐帝国の国家制度や文化、日本を含む東アジア世界諸国の国家体制の整備やその動向を理解する。 東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東 | | | |
|---|----|------------------|--|
| 1 | 口 | | |
| 2 とする諸文明を築き上げたことを理解する。 中国史(殷・周・春秋戦国時代) 東アジアの地理的特質を把握し、中国文明の起源、殷・周の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。 中国史(殷・周・春秋戦国時代) 東アジアの地理的特質を把握し、中国文明の起源、殷・周の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。 中国史(秦・前漢・新・後漢・三 東アジアの地理的特質を把握し、中国文明の起源、殷・周の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。 中国史新・後漢・三国・晋(西晋) 東アジアにおける北方遊牧民族の動向と、三国時代から魏晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。 中国史新・後漢・三国・晋(西晋) 東アジアにおける北方遊牧民族の動向と、三国時代から魏晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。 申国史新・後漢・三国・晋(西晋) 東アジアにおける北方遊牧民族の動向と、三国時代から魏晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。 申申史新・後漢・三国・晋(西晋) 東アジアにおける北方遊牧民族の動向と、三国時代から魏晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。 中国史隋・唐 隋唐帝国の国家制度や文化、日本を含む東アジア世界諸国の国家体制の整備やその動向を理解する。 中国史五代十国・北宋・南宋 契丹や女真といった遊牧諸勢力の台頭や日本を含めた東アジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理中国史五代十国・北宋・南宋 ジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理である。中国史五代十国・北宋・南宋 フジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理である。中国史明 中国史明 中国史明 中国史明朝の動向とともに、朝鮮や日本など東アジア世界の状況を理解する。中華帝国を再現した明朝の動向とともに、朝鮮や日本など中国史明 | 1 | | る。公務員試験に向けた授業の流れや、学習方法について |
| □ の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。 □ 中国史(殷・周・春秋戦国時代) 東アジアの地理的特質を把握し、中国文明の起源,殷・周の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。 □ 中国史(秦・前漢・新・後漢・三 東アジアの地理的特質を把握し、中国文明の起源,殷・周の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。 □ 中国史新・後漢・三国・晋(西晋) 東アジアにおける北方遊牧民族の動向と、三国時代から魏 晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。 □ 中国史新・後漢・三国・晋(西晋) 東アジアにおける北方遊牧民族の動向と、三国時代から魏 晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。 □ 中国史新・後漢・三国・晋(西晋) 東アジアにおける北方遊牧民族の動向と、三国時代から魏 晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。 □ 中国史所・唐 隋唐帝国の国家制度や文化、日本を含む東アジア世界諸国の国家体制の整備やその動向を理解する。 □ 中国史正代十国・北宋・南宋 ジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理 ジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理 ジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理 ジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理 ジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理 ジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理 ジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理 デュール帝国の興亡と、その活動が日本を含めた東アジアはア・マール・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア | 2 | 古代四大文明 | 人類は各地の自然環境に適応しながら、農耕や牧畜を基礎 とする諸文明を築き上げたことを理解する。 |
| 中国史(秦・前漢・新・後漢・三 東アジアの地理的特質を把握し、中国文明の起源、殷・周の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。 中国史新・後漢・三国・晋(西晋) 東アジアにおける北方遊牧民族の動向と、三国時代から魏晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。 中国史新・後漢・三国・晋(西晋) 東アジアにおける北方遊牧民族の動向と、三国時代から魏晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。 中国史新・後漢・三国・晋(西晋) 東アジアにおける北方遊牧民族の動向と、三国時代から魏晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。 中国史所・唐 隋唐帝国の国家制度や文化、日本を含む東アジア世界諸国の国家体制の整備やその動向を理解する。 中国史隋・唐 隋唐帝国の国家制度や文化、日本を含む東アジア世界諸国の国家体制の整備やその動向を理解する。 中国史五代十国・北宋・南宋 契丹や女真といった遊牧諸勢力の台頭や日本を含めた東アジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理契子が支護といった遊牧諸勢力の台頭や日本を含めた東アジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理を大力が高いていた変をはいった。中国史元 マジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理を大力である。中国史明 中国史明 中華帝国を再現した明朝の動向とともに、朝鮮や日本など東アジア世界の状況を理解する。中華帝国を再現した明朝の動向とともに、朝鮮や日本など東アジア世界の状況を理解する。中華帝国を再現した明朝の動向とともに、朝鮮や日本など | 3 | 中国史(殷・周・春秋戦国時代) | |
| 5 国・晋) の成立から秦・漢帝国の動向までを理解する。 6 中国史新・後漢・三国・晋(西晋) 東アジアにおける北方遊牧民族の動向と、三国時代から魏 晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。 7 中国史新・後漢・三国・晋(西晋) 東アジアにおける北方遊牧民族の動向と、三国時代から魏 晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。 8 中国史新・後漢・三国・晋(西晋) 東アジアにおける北方遊牧民族の動向と、三国時代から魏 晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。 9 中国史隋・唐 | 4 | 中国史(殷・周・春秋戦国時代) | |
| 6 晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。 7 中国史新・後漢・三国・晋(西晋) 東アジアにおける北方遊牧民族の動向と、三国時代から魏 晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。 8 中国史新・後漢・三国・晋(西晋) 東アジアにおける北方遊牧民族の動向と、三国時代から魏 晋南北朝という中国の分裂と動乱の時代を理解する。 9 中国史隋・唐 隋唐帝国の国家制度や文化、日本を含む東アジア世界諸国の国家体制の整備やその動向を理解する。 10 下書田の国家制度や文化、日本を含む東アジア世界諸国の国家体制の整備やその動向を理解する。 11 中国史五代十国・北宋・南宋 ジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理ジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理ジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理ジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理ジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理ジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理ジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理ジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理であたえた影響の大きさを理解する。 13 中国史明 中華帝国を再現した明朝の動向とともに、朝鮮や日本など東アジア世界の状況を理解する。 14 中国史明 中華帝国を再現した明朝の動向とともに、朝鮮や日本など東アジア世界の状況を理解する。 | 5 | | |
| 一日 | 6 | 中国史新・後漢・三国・晋(西晋) | |
| 8 | 7 | 中国史新・後漢・三国・晋(西晋) | |
| 9 の国家体制の整備やその動向を理解する。 10 中国史隋・唐 11 隋唐帝国の国家制度や文化、日本を含む東アジア世界諸国の国家体制の整備やその動向を理解する。 11 中国史五代十国・北宋・南宋 12 契丹や女真といった遊牧諸勢力の台頭や日本を含めた東アジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理契ける。 12 中国史五代十国・北宋・南宋 12 契丹や女真といった遊牧諸勢力の台頭や日本を含めた東アジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理解する。 13 中国史元 14 中国史明 14 中国史明 15 中国史明 | 8 | 中国史新・後漢・三国・晋(西晋) | |
| 10 の国家体制の整備やその動向を理解する。 中国史五代十国・北宋・南宋 契丹や女真といった遊牧諸勢力の台頭や日本を含めた東アジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理 契丹や女真といった遊牧諸勢力の台頭や日本を含めた東アジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理 中国史元 モンゴル帝国の興亡と、その活動が日本を含む諸地域世界にあたえた影響の大きさを理解する。 中国史明 中華帝国を再現した明朝の動向とともに、朝鮮や日本など東アジア世界の状況を理解する。 | 9 | 中国史隋・唐 | |
| 12 12 12 13 14 15 15 15 16 16 16 16 16 | 10 | 中国史隋・唐 | |
| 12 ジア諸地域の勢力交替、宋の興亡と社会や文化の特色を理 | 11 | 中国史五代十国・北宋・南宋 | |
| 13 にあたえた影響の大きさを理解する。 | 12 | 中国史五代十国・北宋・南宋 | |
| 東アジア世界の状況を理解する。 | 13 | 中国史元 | |
| | 14 | 中国史明 | 東アジア世界の状況を理解する。 |
| | 15 | 中国史明 | |

| □ | テーマ | 内容 |
|----|---------|--|
| 16 | 中国史清 | 清朝の形成した広大な領域支配とその社会や文化ととも に、東アジア世界の動向を理解する。 |
| 17 | 中国史清 | 清朝の形成した広大な領域支配とその社会や文化ととも に、東アジア世界の動向を理解する。 |
| 18 | 古代ギリシア | 地中海一帯の地理的特質を把握し、エーゲ文明、ギリシ ア・ヘレニズム文明の特徴を理解する。 |
| 19 | 古代ギリシア | 地中海一帯の地理的特質を把握し、エーゲ文明、ギリシ ア・ヘレニズム文明の特徴を理解する。 |
| 20 | 古代ローマ | 都市国家から大帝国に発展したローマ文明の特質を理解する。 |
| 21 | 古代ローマ | 都市国家から大帝国に発展したローマ文明の特質を理解する。 |
| 22 | 中世ヨーロッパ | ゲルマン人移動後の西ヨーロッパでは、外部勢力との対抗 の中で封建社会が形成されていったことを理解する。 |
| 23 | 中世ヨーロッパ | フランク王国とローマ教皇の提携の意義、ノルマン人など の諸民族進入の影響について理解する。 |
| 24 | 中世ヨーロッパ | ビザンツ帝国の繁栄とその社会や文化,スラヴ人と周辺諸 民族の自立の過程を理解する。 |
| 25 | 中世ヨーロッパ | 地中海世界解体後、ヨーロッパ世界が東西に分かれ、ゲルマン人移動後の西ヨーロッパでは、外部勢力との対抗の中 |
| 26 | 中世ヨーロッパ | 地中海世界解体後、ヨーロッパ世界が東西に分かれ、ゲルマン人移動後の西ヨーロッパでは、外部勢力との対抗の中 |
| 27 | 中世ヨーロッパ | フランク王国とローマ教皇の提携の意義、ノルマン人など の諸民族進入の影響について理解する。 |
| 28 | 中世ヨーロッパ | 封建社会の仕組みとローマ教皇権の発展を多角的に考察する。 |
| 29 | 中世ヨーロッパ | ビザンツ帝国の繁栄とその社会や文化,スラヴ人と周辺諸 民族の自立の過程を理解する。 |
| 30 | 中世ヨーロッパ | 十字軍以降の西ヨーロッパ中世世界の変容と諸国の動向を 理解する。 |
| 31 | 中世ヨーロッパ | 十字軍以降の西ヨーロッパ中世世界の変容と諸国の動向を 理解する。 |
| 32 | 中世ヨーロッパ | 西ヨーロッパの中世都市の発展や封建社会の変容過程を理解する。 |
| 33 | 中世ヨーロッパ | 西ヨーロッパの中世都市の発展や封建社会の変容過程を理解する。 |
| 34 | 近代ヨーロッパ | ルネサンスの意義やその具体的な文芸と美術に関する基本 的な知識を身につける。 |
| 35 | 近代ヨーロッパ | 大航海時代の探検・征服事業の過程とアメリカ先住民社会 の変容に関する基本的な知識を身につける。 |

| 回 テーマ | 内容 |
|------------|---|
| 近代ヨーロッパ | ルター, カルヴァンによる宗教改革の拡大, イギリスの改革, 対抗宗教改革に関する基本的な知識を身につける。 |
| 近代ヨーロッパ 37 | ルター, カルヴァンによる宗教改革の拡大, イギリスの改革, 対抗宗教改革に関する基本的な知識を身につける。 |
| 近代ヨーロッパ 38 | 近代国家の原型となった主権国家体制の特色と、体制の形成に向かうヨーロッパ諸国の内乱や戦争の動向を理解す |
| 39 近代ヨーロッパ | 近代国家の原型となった主権国家体制の特色と、体制の形成に向かうヨーロッパ諸国の内乱や戦争の動向を理解す |
| 近代ヨーロッパ 40 | 近代国家の原型となった主権国家体制の特色と、体制の形成に向かうヨーロッパ諸国の内乱や戦争の動向を理解す |
| 近代ヨーロッパ 41 | ヨーロッパ諸国がたがいに独立した主権国家として競合しながら国際秩序を形成していった過程を理解する。 |
| 近代ヨーロッパ 42 | アメリカ独立革命の経過と、独立が近代民主政治に与えた 影響を理解する。 |
| 近代ヨーロッパ 43 | フランス革命がおこった社会構造,恐怖政治に至る革命の 進展過程に関する基本的な知識を身につける。 |
| 近代ヨーロッパ 44 | 皇帝ナポレオン誕生の背景やその大陸支配の経過に関する 基本的な知識を身につける。 |
| 近代ヨーロッパ 45 | ウィーン体制の成立と、その体制下に広がったヨーロッパ 諸国の自由主義とナショナリズムの運動を理解する。 |
| 近代ヨーロッパ 46 | 産業革命が最初にイギリスにおこった理由、繊維部門の技 術革新と交通機関の改良、資本主義体制が世界市場に与え た影響などに関する基本的な知識を息につける |
| 近代ヨーロッパ 47 | ラテンアメリカの独立、アメリカ合衆国の領土拡張と南北 戦争の過程とその後を理解する。 |
| 48 現代 | 第一次世界大戦の帝国主義諸国間の覇権争いとしての性 格,経過と影響に関する基本的な知識を身につけている。 |
| 49 現代 | 第一次世界大戦の帝国主義諸国間の覇権争いとしての性 格,経過と影響に関する基本的な知識を身につけている。 |
| 50 現代 | 国際協調を基調としたヴェルサイユ体制下の欧米諸国の動向を理解する。 |
| 51 現代 | ロシア革命の展開とソ連邦の成立過程に関する基本的な知 識を身につける。 |
| 52 | |
| 53 | |
| 54 | |
| 55 | |
| | |

| □ | テーマ | 内 | 容 | |
|-------------------|---|------|-----|-----|
| 56 | | | | |
| 57 | | | | |
| 58 | | | | |
| 59 | | | | |
| 60 | | | | |
| 61 | | | | |
| 62 | | | | |
| 63 | | | | |
| 64 | | | | |
| 65 | | | | |
| 66 | | | | |
| 67 | | | | |
| 68 | | | | |
| | 教科書・教材 | 評価基準 | 評価率 | その他 |
| ・『2 ター | するテキスト〉 019人文科学』公務員試験研究セン | | | |
| ・『世 議会総 ・『オ | 世界史B用語集(全国歴史教育研究協 扁)』山川出版社 トープンセサミシリーズ東京アカデ | | | |

専門学校日経ビジネス

| 地理 公務員速成科/1年 2023/前学 期 講義 授業時間 回数 単位数(時間数) 必須・選択 担当教員 50分 50回 2単位(50時間) 必須 池田 真也 | 科 | 目 名 | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
|--|------|------------|-----------|---------|-------|
| | 坦 | 边 理 | 公務員速成科/1年 | / 133 3 | 講義 |
| 50分 50回 2単位(50時間) 必須 池田 真也 | 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| | 50分 | 50回 | 2単位(50時間) | 必須 | 池田 真也 |

授 業 の 概 要

くこの授業の必要性>

現代世界の諸地域を多面的・多角的に考察し、地域区分や日本との関りについても理解を深める。また、学習過程において地図や統計資料を解釈し、自分の考えや解釈を加えて論述できる力を身に付ける。公務員試験においては、出題数40問~50問の中で、2問を占めており、得点源となっている。過去問、類似問題の演習で力を養い得点につなげることができる。

<授業の進め方>

授業終了時の到達目標

現代世界の地理的事象を、歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、地理的認識を養うと共に、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる資質や能力を身に付ける。また、「人間の生活に影響を与える地域的、社会的な構造」を学び、地理感覚、社会人としての一般教養を習得する。 公務員模擬試験では正答率50%を目指し、公務員試験本番では全間正解を狙う。

| 口 | テーマ | 内 容 |
|----|-------|---|
| 1 | 世界の国々 | さまざまな国々の名前と位置、地域区分を理解する。 |
| 2 | 世界の国々 | 世界の地形(山脈・平野・海洋・湖)の名称や位置を把握する。 |
| 3 | 地球環境 | 世界の大地形の分布の特徴についてプレートテクトニクス との関わりから理解を深める。 |
| 4 | 地球環境 | 大地形の分布の特徴についてプレート境界や地震帯・火山帯分布との関係から考察する。 |
| 5 | 地球環境 | 変動帯に見られる小地形の特徴とその形成過程について理 解を深めるとともに、人間生活との関係性にも追及する。 |
| 6 | 地球環境 | 変動帯に見られる小地形の特徴とその形成過程について理解を深めるとともに、人間生活との関係性にも追及する。 |
| 7 | 地球環境 | 海岸地形やサンゴ礁地形の特徴とその形成過程について理解を深めるとともに、人間生活との関係についても追及す |
| 8 | 地球環境 | 海岸地形やサンゴ礁地形の特徴とその形成過程について理解を深めるとともに,人間生活との関係についても追及す |
| 9 | 地球環境 | 永河地形や乾燥地形,カルスト地形の特徴とその形成過程 について理解を深めるとともに,人間生活との関係については、1975年7 |
| 10 | 地球環境 | 氷河地形や乾燥地形,カルスト地形の特徴とその形成過程 について理解を深めるとともに,人間生活との関係につい |
| 11 | 地球環境 | 地図の有用性や、さまざまな地図がその用途や目的につい て利用されていることを理解する。 |
| 12 | 気候と土壌 | 世界規模での各気候帯の分布の特徴を踏まえた上で、各気 候帯と植生や土壌との対応関係について理解を深める。 |
| 13 | 気候と土壌 | 世界規模での各気候帯の分布の特徴を踏まえた上で、各気 候帯と植生や土壌との対応関係について理解を深める。 |
| 14 | 気候と土壌 | 世界規模での各気候帯の分布の特徴を踏まえた上で、各気 候帯と植生や土壌との対応関係について理解を深める。 |
| 15 | 気候と土壌 | 世界規模での各気候帯の分布の特徴を踏まえた上で,各気候帯と植生や土壌との対応関係について理解を深める。 |

| | テーマ | 内 容 |
|----|--------|--|
| 16 | 生活と産業 | 農業立地の成立要因について自然、社会、市場との距離、 経済水準、国家政策の側面から理解を深める。 |
| 17 | 生活と産業 | 農業立地の成立要因について自然、社会、市場との距離、 経済水準、国家政策の側面から理解を深める。 |
| 18 | 生活と産業 | 農業立地の成立要因について自然、社会、市場との距離、 経済水準、国家政策の側面から理解を深める。 |
| 19 | 生活と産業 | 水産業の特色、水産資源の分布、水産物貿易の現状につい て理解を深め、日本の農林水産業の変遷についても考察す ス |
| 20 | 生活と産業 | 石油,石炭などの化石燃料を事例にエネルギー生産と消費 の偏在性やそれに伴い生じる課題について理解を深める。 |
| 21 | 生活と産業 | 原子力発電が石油代替エネルギーの筆頭にあげられる理由 とともに、原発がもたらす問題点について理解を深める。 |
| 22 | 生活と産業 | 工業発展に不可欠な金属資源の重要性とそれを取り巻く国際情勢について鉄鉱石と非鉄金属のそれぞれにおいて理解 |
| 23 | 世界の諸地域 | 中国の改革開放政策に伴いもたらされた農業・農村の近代化、産業構想の変化について理解するとともに、地域格差が生じていることに、本窓する |
| 24 | 世界の諸地域 | <u>ボキドマロス - しに + 表容 + え</u> 東南アジアにおける商業的農業の展開とその課題について 歴史的背景を踏まえながら理解を深める。 |
| 25 | 世界の諸地域 | インドの経済自由化や産業開発,工業化の進展と国土構造 の変化についてグローバル化に伴う経済発展との関わりか |
| 26 | 世界の諸地域 | 西アジアと中央アジアの人々の生活の共通点と相違点について自然環境や歴史的背景を踏まえながら理解を深める。 |
| 27 | 世界の諸地域 | 北アフリカとサハラ以南アフリカの共通点と相違点につい て自然環境、歴史、生業、文化を指標に理解を深めます。 |
| 28 | 世界の諸地域 | 北アフリカとサハラ以南アフリカの共通点と相違点につい て自然環境、歴史、生業、文化を指標に理解を深めます。 |
| 29 | 世界の諸地域 | EU統合が進む背景について民族と宗教との関わりから理解 をし、統合へ向けての歴史的変遷について考察する。 |
| 30 | 世界の諸地域 | EU統合が進む背景について民族と宗教との関わりから理解 をし、統合へ向けての歴史的変遷について考察する。 |
| 31 | 世界の諸地域 | ロシアの農業,鉱工業地域の分布の特徴について多面的・ 多角的に理解を深めるとともに、近年の産業地域の変化と |
| 32 | 世界の諸地域 | スカに伴い生じる理覧について+ 理解を深める アングロアメリカの自然環境の多様性とそれによって形成 される農業地帯の特色について理解を深める。 |
| 33 | 世界の諸地域 | アングロアメリカの経済が世界最大と位置づけられる社会的背景について科学技術,鉱産資源,金融の側面から理解 |
| 34 | 世界の諸地域 | ラテンアメリカ諸国の産業と経済構造の特徴について歴史 的背景を踏まえながら理解を深める。 |
| 35 | 世界の諸地域 | オーストラリアとニュージーランドの自然環境の特性とそれをもとに成立している農牧業の地域的分布の特徴について理解を認める |

| □ | テーマ | 内容 |
|---------------------------------|---|---|
| 36 | 日本の地誌 | 日本における地理的な課題を見いだすために戦後の国土構造の歴史的変遷や自然災害への備えについて理解を深め |
| 37 | 演習① | 演習問題(大地形・小地形・気候) |
| 38 | 演習② | 演習問題(林業・水産業・鉱産資源) |
| 39 | 演習③ | 演習問題(地誌) |
| 40 | | |
| 41 | | |
| 42 | | |
| 43 | | |
| 44 | | |
| 45 | | |
| 46 | | |
| 47 | | |
| 48 | | |
| 49 | | |
| 50 | | |
| 『図角 『用記 『オー 日本 9 | 教科書・教材 用するテキスト> 異地図資料』帝国書院、 吾集』山川出版社 - プンセサミシリーズ東京アカデミー と世界史地理思想』七賢出版 #テキスト』公務員試験研究センター | 評価基準 評価率 その他 |

専門学校日経ビジネス

| 科 | 目 名 | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
|------|-----------|-----------|----------------|--------|
| 理 | [科 | 公務員速成科/1年 | 2023/前学 期 | 講義 |
| 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| 50分 | 75回 | 2単位(75時間) | 必須 | 向井 洋一郎 |

授 業 の 概 要

・この授業の必要性

公務員試験には理科4科目から1問ずつ、合計4点以上の配点があるため、確実に得点につなげられるようにする。

・授業の進め方

テキストを使用しての講義、練習問題。

必要に応じて演習プリント、ミルクラスを利用して実力をつける。

授業終了時の到達目標

• 到達目標

模擬試験はもちろん、本試験において理科の4分野を全問解答できるようにする。

| □ | <u>テーマ</u> 物理 | 内 容 |
|-----------|------------------|---------------|
| 1 | | 速度・加速度 |
| 2 | 化学 | 物質の構成 |
| 3 | 生物 | 細胞 |
| | 11 324 | 11 24 a 14 74 |
| 4 | 化学 | 化学の基礎 |
| 5 | 地学 | 地球の概観 |
| | 化学 | 原子と分子およびイオン |
| 6 | | |
| 7 | 物理 | 落体の運動 |
| 8 | 化学 | 化学結合とその結晶 |
| | | |
| 9 | 生物 | 酵素 |
| 10 | 化学 | 原子量・分子量および物質量 |
| | | |
| 11 | 地学 | 地殻の構成物質 |
| 12 | 化学 | 化学反応式とその量 |
| | d to TIP | |
| 13 | 物理 | カのつりあい |
| 14 | 化学 | 物質の状態変化 |
| <u> </u> | <u>【</u> 生物 | 同化 |
| 15 | | IN IN |
| —— | | |

| 16 化学 気体の性質 17 地学 地球内部のエネルギー 18 化学 溶液の性質と溶解度 19 物理 運動の法則 20 化学 化学平衡 21 生物 異化 22 化学 酸と塩基 23 地学 地球の歴史 24 化学 中和 25 物理 運動量の保存 | |
|---|--|
| 17 | |
| 18 | |
| 19 化学 20 化学 21 生物 22 化学 23 地学 24 中和 物理 運動量の保存 | |
| 20 異化 21 生物 22 化学 23 地学 24 中和 物理 運動量の保存 | |
| 21 22 化学 23 地球の歴史 24 化学 中和 物理 運動量の保存 | |
| 22 23 地学 地球の歴史 24 小型 中和 運動量の保存 | |
| 23 | |
| 24 | |
| 物理 運動量の保存 25 | |
| | |
| 26 化学 26 酸化·還元反応 | |
| 27 生物 生殖と発生 | |
| 化学 イオン化傾向と電池 28 | |
| 29 地学 大気の運動 | |
| 30 化学 電気分解 | |
| 物理 力学的エネルギー 31 | |
| 32 化学 周期表 | |
| 33 生物 遺伝 | |
| 34 化学 非金属元素 | |
| 35 地学 | |

| □ | テーマ | 内 容 |
|----|-----|-----------|
| 36 | 化学 | 金属元素 |
| 37 | 物理 | 熱とエネルギー |
| 38 | 化学 | 有機化合物 |
| 39 | 生物 | 生物の分類と進化 |
| 40 | 地学 | 大気中の水 |
| 41 | 物理 | 波動 |
| 42 | 生物 | 動物・植物の反応 |
| 43 | 地学 | 地球の自転と公転 |
| 44 | 物理 | 電気と磁気 |
| 45 | 生物 | 動物の感覚と行動 |
| 46 | 地学 | 太陽系と惑星の運動 |
| 47 | 物理 | 原子と原子核 |
| 48 | 生物 | 個体の恒常性と調節 |
| 49 | 地学 | 太陽と月 |
| 50 | 生物 | 環境問題 |
| 51 | 地学 | 恒星 |
| 52 | 生物 | 生物の集団 |
| 53 | 物理 | 演習 |
| 54 | 化学 | 演習 |
| 55 | 生物 | 演習 |
| | | |

| | テーマ | 内 | 容 | |
|--------|--|----------------------------|-------|------|
| 56 | 地学 | 演習 | | |
| 57 | 物理 | 演習 | | |
| 58 | 化学 | 演習 | | |
| 59 | 生物 | 演習 | | |
| 60 | 地学 | 演習 | | |
| 61 | 物理 | 演習 | | |
| 62 | 化学 | 演習 | | |
| 63 | 生物 | 演習 | | |
| 64 | 地学 | 演習 | | |
| 65 | 物理 | 演習 | | |
| 66 | 化学 | 演習 | | |
| 67 | 生物 | 演習 | | |
| 68 | 地学 | 演習 | | |
| 69 | 物理 | 演習 | | |
| 70 | 化学 | 演習 | | |
| 71 | 生物 | 演習 | | |
| 72 | 地学 | 演習 | | |
| 73 | 物理 | 演習 | | |
| 74 | 化学 | 演習 | | |
| 75 | 生物 | 演習 | | |
| | 教科書・教材 | ┃ 評価基準 | 評価率 | その他 |
| . /= - | | 期末試験 | | COTE |
| | 目するテキスト | 拗不武獣 山 広 玄 | 70.0% | |
| 果尿ブ | 7カデミー編 オープンセサミシリー | 田併学 | 20.0% | |
| | \$務員 国家公務員地方初級 数学· | 投耒 悲度 | 10.0% | |
| 理科 | >ニナラ ナ湾コナフ四十 | | [| |
| |)テキストを導入する理由 員試験の理科 4 科目(物理・化学・生 | | | |
| | (10 1 1 1 1 1 1 1 1 | | | |

専門学校日経ビジネス

| 科 | 目 名 | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
|------|-----|-----------|--------------|-------|
| 模擬 | 経試験 | 公務員速成科/1年 | 2023/前学 期 | 演習 |
| 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| 50分 | 88回 | 3単位(88時間) | 必須 | 河上 敦司 |

授 業 の 概 要

模擬試験に合わせて時間を設定(90分~100分)し、実施する。

試験後はマークシートを回収するものの、解答を問題集にも記入させておくことで自己採点を行わせる。

本番を想定した際、試験後に問題集を持ち帰ることが出来る場合は、自己採点が実施出来、点数把握と 分析を行うことが出来るため、普段の模擬試験から意識して取り組ませている。

授業終了時の到達目標

各科目目標正答率の達成。

ただ模擬試験を受けるのではなく、本番を意識した時間配分、問題を解く順番、取れる点を必ず取る意 識など、常に本番を想定して受けることで、目標である公務員合格に繋げ、目標とする職種に内定す る。

| | テーマ | 内 容 |
|----|----------|---|
| 1 | 公研第1回 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 2 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 3 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 4 | 模擬試験(桐原) | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 5 | 公研第2回 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 6 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 7 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 8 | 模擬試験(桐原) | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 9 | 公研第3回 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 10 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 11 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 12 | 模擬試験(桐原) | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 13 | 公研第4回 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 14 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 15 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |

| 回 | テーマ | 内容 |
|----|----------|---|
| 16 | 模擬試験(桐原) | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 17 | 公研第5回 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 18 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 19 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 20 | 模擬試験(桐原) | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 21 | 公研第6回 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 22 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 23 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 24 | 模擬試験(桐原) | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 25 | 公研第7回 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 26 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 27 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 28 | 模擬試験(桐原) | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 29 | 公研第8回 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 30 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 31 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 32 | 模擬試験(桐原) | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 33 | 公研第9回 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 34 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 35 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| | | |

| 回 テーマ 内容 36 模擬試験(桐原) 日々の授業での成果をはかるため、実施時にと、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる よ、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる 日々の授業での成果をはかるため、実施時に | |
|---|-----|
| | |
| 37 公切第10回 日本の技業での成業をはかるため、実施時にと、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる | |
| 公務員試験過去問 日々の授業での成果をはかるため、実施時にと、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる | 0 0 |
| 公務員試験過去問 日々の授業での成果をはかるため、実施時にと、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる | 0 0 |
| 模擬試験(桐原) 日々の授業での成果をはかるため、実施時にと、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる | 0 |
| 公研第11回 日々の授業での成果をはかるため、実施時にと、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる | 0 0 |
| 公務員試験過去問 日々の授業での成果をはかるため、実施時に と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる | 0 0 |
| 公務員試験過去問 日々の授業での成果をはかるため、実施時に と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる | 0 |
| 模擬試験(桐原) 日々の授業での成果をはかるため、実施時にと、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる | |
| 公研第12回日々の授業での成果をはかるため、実施時にと、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる | |
| 公務員試験過去問 日々の授業での成果をはかるため、実施時にと、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる | |
| 公務員試験過去問 日々の授業での成果をはかるため、実施時にと、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる | |
| 模擬試験(桐原) 日々の授業での成果をはかるため、実施時にと、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる | |
| 公研第13回 日々の授業での成果をはかるため、実施時にと、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる | 0 0 |
| 公務員試験過去問 日々の授業での成果をはかるため、実施時にと、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる | 0 |
| 公務員試験過去問 日々の授業での成果をはかるため、実施時に と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる | 0 0 |
| 模擬試験(桐原) 日々の授業での成果をはかるため、実施時にと、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる | 0 |
| 公研第14回 日々の授業での成果をはかるため、実施時にと、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる | |
| 公務員試験過去問 日々の授業での成果をはかるため、実施時にと、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる | |
| 公務員試験過去問 日々の授業での成果をはかるため、実施時に と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる | |

| □ | テーマ | 内容 |
|----|-------------------|---|
| 56 | 模擬試験 (桐原) | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 57 | 公研第15回 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 58 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 59 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 60 | 模擬試験(桐原) | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 61 | 公研第16回 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 62 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 63 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 64 | 模擬試験(桐原) | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 65 | 公研第17回 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 66 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 67 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 68 | 模擬試験(桐原) | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 69 | 公研第18回 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 70 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 71 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 72 | 模擬試験 (桐原) | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 73 | 公研第19回 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 74 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |
| 75 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 |

| | テーマ | 内 容 | | |
|-----|--------------------------|---|--|--|
| 76 | 模擬試験(桐原) | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 | | |
| 77 | 公研第20回 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 | | |
| 78 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 | | |
| 79 | 公務員試験過去問 | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 | | |
| 80 | 模擬試験(桐原) | 日々の授業での成果をはかるため、実施時には目標の設定 と、実施後の復習徹底を行い、実力へ繋げる。 | | |
| 81 | | | | |
| 82 | | | | |
| 83 | | | | |
| 84 | | | | |
| 85 | | | | |
| 86 | | | | |
| 87 | | | | |
| 88 | | | | |
| | 教科書・教材 | 評価基準 評価率 その他 | | |
| | 莫試 (公務員試験研究センター) | | | |
| | 『施後にセンターへマークシートを提 | | | |
| | 出後、分析結果等が出るため、採用してい | | | |
| る。 | | | | |
| | ま果は、誰が何点かというものだけで | | | |
| なく、 | 各科目における正答率、回答した選 | | | |

専門学校日経ビジネス

| 科 | 目 名 | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
|------|------|------------|----------------|-------|
| 基礎 | 萨演習 | 公務員速成科/1年 | 2023/前学 期 | 演習 |
| 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| 50分 | 125回 | 4単位(125時間) | 必須 | 河上 敦司 |

- 授業の概要 1. 適性試験演習を通して、事務処理能力、思考力、判断力を向上させる
- 2. 社会で起きている事象に目を向け、自分の考えを持つことで、社会人としての基礎能力を高める。

授業終了時の到達目標

- 1. 国家一般職・税務職試験 1次試験合格
- 2. 適性演習問題 平均点100点
- 3. 面接において、関心事項を問われた際に、自分の考えをまとめて発言することが出来る。

| 回 | テーマ | 内 容 |
|----|------------------------------------|---|
| 1 | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 2 | <u> </u> | <u> </u> |
| 3 | <u> 関心車項に関せて註事</u> 適性演習問題 | 明心東西に <u>関する記事、大大詩の、</u> |
| | <u> 関心東语に関する詩書</u> 適性演習問題 | <u> </u> |
| 4 | <u>明心東语に関する詩事</u> 適性演習問題 | ──────────────────────────────────── |
| 5 | <u> 明心東項に明せて註事</u> 適性演習問題 | 明心東西に関する記事。大大詩な、西約立と成相をまとめ、 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 6 | 明心事伍/- 明士 Z 註事 | 問心東頂に関する記事。大大きな、亜 <u>約立</u> と咸相をましめ |
| 7 | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 8 | <u>関心車項に関する註書</u> 適性演習問題 | <u> </u> |
| 9 | <u>眼心東语/- 題士 z 註書</u> 適性演習問題 | <u> </u> |
| 10 | 胆心東西に胆士ス芸士 適性演習問題 | <u>関心東海に関する記事、また詩な、悪約立と感想をました</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 11 | <u> 関心東項に関する禁事</u> 適性演習問題 | 型 <u>の東海に関する記事、大を誇り、悪約立ち感想をましめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 12 | <u>関心東海に関する註書</u> 適性演習問題 | 思心東項に関する記事。大大詩な、悪約女と感想をました。 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 13 | <u> </u> | 型 <u>の東海に関する記事、大を誇り、悪約立ち感想をました</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 14 | <u>関心東海に関するき</u> 適性演習問題 | 型心東海に関する記事。大きまた。 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 15 | <u>問心東海に関する詩書</u> 適性演習問題 | <u> </u> |
| 10 | 明·八市伍/- 明十 7 註事 | 明心東西に関ナスション大大きな。 亜鉛立て成相を土をぬ |

| | テーマ | 内容 |
|----|---------------------------------|---|
| 16 | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 17 | 適性演習問題 | <u>関心車項に関する記事、大大詩の、西約立し成相を土しめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 18 | <u>関心東海に関する詩書</u> 適性演習問題 | 型心東海に関する記事、大ち詩な、悪約立と感想をました。 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 19 | <u>思ふ事項に関する註事</u> 適性演習問題 | <u> </u> |
| 20 | <u> 関心東語に関する註書</u> 適性演習問題 | 思心東海に関する記事、大大詩な、悪約立と感想をました。 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| | 関心車項に関する註章 適性演習問題 | <u> </u> |
| 21 | <u> </u> | - 関心東海に関する記事、する詩な、悪約さら感想をすらな 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 22 | 思心東西に関する 適性演習問題 | 思心東項に関する記事。大大詩な、亜鉛立と成相をました。 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 23 | | 思心東海に関する記事。 出心東海に関する記事。大大詩の、西約立と成相をました。 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 24 | 適性演習問題 思心喜語に農士で註書 | 明心東西に関する記事。また詩な、亜鉛さん成相をましめ |
| 25 | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 26 | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 27 | <u>関心事項に関する計事</u> 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 28 | 適性演習問題 | <u>関心東海に関する記事、本を語り、悪約立と成相をまとめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 29 | 胆心車項に関する註書 適性演習問題 | <u>関心東海に関する記事、大大詩の、西約立と感想を主とめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 30 | <u>思心事項に思する詩書</u> 適性演習問題 | 型心東項に関する記事。大大詩な、悪約立 <u>し成相を</u> ました。 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 31 | <u>思ふ東項に関する註事</u> 適性演習問題 | <u> </u> |
| 32 | <u> </u> | 明心東海に関する記事。大大詩の、西約立と感想を主とめ 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 33 | <u> 関心事項に関する詩書</u> 適性演習問題 | 盟 <u>心東項に関する記事。本を詩な、悪約立と感想をまとめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| | <u>思ふ事項に思せて註事</u> 適性演習問題 | <u> </u> |
| 34 | <u>関心専項に関する詩章</u> 適性演習問題 | 関心東海に関する記事。大を誇り、西約立と感想をまとめ 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 35 | 照心事伍/- 明子 Z 註事 | 明心事項に関する記事。 大大きり 西処立し咸相を士しめ |

| | テーマ | 内 容 |
|-------|------------------------------|---|
| | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 36 | 地比供自问题 | 公切でミノール過任與百向題を2回117。 |
| 30 | | |
| - | 明心 事項に関 する 注事 | <u> 関心車項に関する記事、また誌で、亜鉛立し成相を主しめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 37 | 適性演習問題 | 公研セミナール週性演省问題を2回行う。 |
| 31 | | |
| | <u> 理心東項に関するきま</u> | <u> 関心東海に関する記吏。おおきと一悪約立し成相をましめ</u> |
| | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 38 | | |
| | 明心東西に明ナス註事 | 明心東西に関すて記事。大大詩の 西約立し咸相大士しぬ |
| | 適性演習問題 | <u> 関い東海に関する記事、また詩な、悪約立と成相をましゅ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 39 | | |
| | 明心, 東西に関 する 註事 | <u> 関心東荷に関する記事。また註れ、亜鉛立し咸相をましめ</u> |
| | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 40 | | |
| | <u>聞ふ東西に関ナスき事</u> | |
| | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 41 | 地口澳口问题 | 古明にてアール過江漢目的感でと自口 ア。 |
| '' | DD > -+ | |
| | <u> 聞ふ東语に関せて詩事</u> 適性演習問題 | <u> </u> |
| 42 | 旭江次日问煜 | ムツにマノ ル畑は次日川起でム川11 ノ。 |
| +4 | | |
| - | <u> 明心 車 佰に 明 ナフ 註 事</u> | <u> 関心事項に関すて記事、大大詩の、悪仏立し成相を土しめ、</u> 公理ゼミナール海州湾羽即野もの同行之 |
| 43 | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 43 | | |
| | 明心事項に関する詩事 | 明心東西に明する記事。大大詩な、西約立し成相を土しめ |
| | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 44 | | |
| | 即必束項に即士?註事 | 即心束语に即士を記束。士士詩の。 再始立し成相と士しぬ |
| | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 45 | | |
| | 明心東西に明ナス註事 | 明心車荷に明せて記車・大大註1 亜処立し成相を士しぬ |
| | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 46 | | |
| | 明心 東西に関子 2 註事 | <u> 関心東西に関する記事。また註れ、亜鉛立し感相をましめ</u> |
| | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 47 | | |
| | <u>朗ふ東西に関すてき事</u> | |
| | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 48 | 起任洪日间起 | |
| | <u>朗ふ東西に関すてき事</u> | <u>関心車荷に関する記事。大大誌の、亜鉛立し成相もましめ。</u> |
| | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 49 | MB L /곳 日 미 /区 | スツ にって 72 地 正次日 IPI 及で 4 国 ITI ノ。 |
| 70 | | |
| | <u> 関心東海に関ナス芸</u> 適性演習問題 | <u>関心車項に関する記事・大を語れ、声約立し成相を主しめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 50 | 飓江决日问烃 | ムツにトノ ル畑は次日川起でム川11 ノ。 |
| 30 | | |
| - | <u> </u> | <u>関心車項に関する記事、未た誌で、悪約立と成相をまとめ。</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 51 | 適性演習問題 | |
|]]] | | |
| - | <u>明心車項に関サスき事</u> | <u> 関心車項に関する記車、大大誌の、亜鉛立し成相を主しめ、</u> ひびだこ士、北海州湾羽即題もの同行之 |
| 52 | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 1 32 | | |
| | 明心事項に関する計事 | 明心東西に明まる司車・大大きな。 西外立し成相を土しめ |
| F0 | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 53 | | |
| | 明心事項に関する註書 | 明心東西に明する記事。する詩な、西の立と成相を主とめ |
| l | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 54 | | |
| | 明心車位に明子でき事 | 明心市石に明ナスション・ナナギュ 西外サレ成相ナナレル |
| I | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 55 | | |
| | <u>朗ふ東西に関ナスき</u> 事 | |
| | | |

| | テーマ | 内 容 |
|----|---------------------------------|--|
| 56 | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 57 | <u> </u> | <u> </u> |
| 58 | 関心東语に関する計画 適性演習問題 | <u> </u> |
| 59 | <u> 題心東语に題士 2 註書</u> 適性演習問題 | <u> </u> |
| | 題心東语に関する註書 適性演習問題 | <u> </u> |
| 60 | 題心東语に題する註書 適性演習問題 | <u>思心東海に関する記事。また詩な、悪約立と成相をましめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 61 | 問心東语に関する註書 適性演習問題 | 関 <u>い東項に関する記事、大を詩の、悪約立と感想をましめ。</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 62 | <u> </u> | 明心東西に関する記事。大大詩な、悪 <u>幼立と成相をましゅ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 63 | 明心東西に明ナスき事 | |
| 64 | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 65 | 適性演習問題 | <u> </u> |
| 66 | 適性演習問題 | <u>関心車項に関する記事。また詩で、悪約立と成相をまとめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 67 | 適性演習問題 | <u>関心東海に関する記事、大大詩な、声約立し成相を土しめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 68 | 即心東语に思する註書 適性演習問題 | <u> </u> |
| 69 | 関心東福に関する註書 適性演習問題 | <u>思心東項に関する記事・大な詩の、悪約立と感想を主とめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 70 | 題心東语に題士ス誌書 適性演習問題 | <u> 関心東項に関する記事・大な詩の、悪約立と感想を主とめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 71 | <u> 朗心東语に関する註章</u> 適性演習問題 | <u> </u> |
| 72 | <u> </u> | <u> </u> |
| | 題心東項に題士ス誌書 適性演習問題 | <u> 関心東頃に関する記事、大大詩な、悪約立ち咸桐をましめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 73 | <u> </u> | <u> 関心車項に関する記事、また詩の、悪約立と成相をましめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 74 | 問心事項に関する計事 適性演習問題 | 関 <u>い東項に関する記事・大な詩で、悪約立と感想を主とめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 75 | <u> 囲い事でに囲すてき事</u> | 田心東西に関する記事・大大寺で 西仏立と咸相を士し仏 |

| | テーマ | 内容 |
|------------|--|---|
| 76 | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 77 | <u>関心東境に関サスま</u> 適性演習問題 | <u>関心事項に関する記事、大大詩の、悪約立し成相をました</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 78 | <u>思ふ東语に関する詩事</u> 適性演習問題 | 型心事項に関する記事、大大詩な、悪約立と感想をきしめ 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 79 | <u>思心東項に関せてきま</u> 適性演習問題 | 明心東項に関する記事、大大詩の、悪 <u>約立と感想をまとめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 80 | <u>思ふ東语に思せてきま</u> 適性演習問題 | 明心東海に関する記事、大大詩の、西名立と感想をました。 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| | <u> 関心事項に関すて註事</u> 適性演習問題 | 思心東項に関する記事、大大語で、悪約立り成相をました。 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 81 | <u> </u> | <u> </u> |
| 82 | 関心東西に関する註章 適性演習問題 | - 関心東海に関する記事、大大詩な、悪約立と感想をました。 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 83 | りません。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 関心事項に関する記事、大大詩な、悪 <u>約立し感想をましめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 84 | <u>思いまるに思せてきま</u> 適性演習問題 | 思心東海に関する記事、大きな、悪名立と成相をました。 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 85 | 明心事话に明士ス註事 | 問心事項に関する記事。大大詩の、 亜鉛立し蔵相をましめ |
| 86 | 適性演習問題 - 即心東項に即士又註書 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 <u> 関心東海に関する記事。大な詩な、悪約立し感想をまし</u> な |
| 87 | 適性演習問題 関心東原に関する註彙 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 88 | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 89 | 関心東項に関 するはま 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 90 | 関心東項に関する注意 適性演習問題 | <u>関心事項に関する記事、大大詩の、悪約立と成相をまとめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 91 | 眼心東语に関する註事 適性演習問題 | <u>関心東海に関する記事、大大詩の、悪約立と感想をましめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 92 | <u>思心東语に関する詩書</u> 適性演習問題 | 関心東海に関する記事。大ち詩な、悪約立と感想をました。 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 93 | <u>思心東項に関せてきま</u> 適性演習問題 | 明心東項に関する記事、大大詩の、悪 <u>約立と成相をまとめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 94 | <u>聞いま石に関せてきま</u> 適性演習問題 | <u> </u> |
| 95 | <u>思ふ東语に思せてきま</u> 適性演習問題 | <u> 明心東海に関する記事、また詩な、悪約立し感想をましめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 3 0 | <u>明心事でに明ナスき事</u> | <u> </u> |

| | テーマ | 内 容 |
|-----|---|---|
| 96 | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 97 | <u>関心東语に関する詩書</u> 適性演習問題 | <u> 関心事項に関する記事、未を語れ、悪約立し成相をました</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 98 | <u>題心東语に題する詩事</u> 適性演習問題 | <u> </u> |
| 99 | <u> </u> | <u> 関心専項に関する記事・大を読む、悪約立と感想をましめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 100 | <u>題。東西に関する註書</u> 適性演習問題 | <u> </u> |
| 101 | 聞い東语に関する詩書 適性演習問題 | <u>思心東項に関する記事。大を詩な、悪約立と感想をましめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| | <u> 関心事項に関する註書</u> 適性演習問題 | <u> 関心東項に関する記事、大を建立、悪約立し成相を土しめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 102 | | 関 <u>い東海に関する記事。また詩な、悪約立と感想をまとめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 103 | りません。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | <u> </u> |
| 104 | <u> </u> | 出いまでに関する記事、またまな、悪処立し成相をました。 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 105 | 適性演習問題 | |
| 106 | 適性演習問題 関心東海に関する詩書 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 107 | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 108 | 適性演習問題 | <u>関心東海に関する記事。大を詩れ、悪約立と感想をまとめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 109 | <u> 関心事項に関する計事</u> 適性演習問題 | <u> 関心東海に関する記事、大を語り、悪約立と感想を主とめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 110 | <u>関心事項に関する詩書</u> 適性演習問題 | <u>関心東海に関する記事・大を禁む。悪約立と感想をまとめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 111 | 聞心東语に関 する詩事 適性演習問題 | <u> 関心東項に関する記事、大を禁む、悪約立と成相をました</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 112 | <u> 題心東西に関する註書</u> 適性演習問題 | <u> </u> |
| 113 | 関心東语に関する註書 適性演習問題 | <u>関心東項に関する記事。大を詩な、悪約立と感想をましめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| | <u> </u> | <u> </u> |
| 114 | <u> </u> | 関心東項に関する記事。大きされ、悪約立と感想をました。 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 115 | 明心車項に明子で注事 | 明心東荷に明ナスショ・大大きり。 西外文に成相を土しめ |

| | テーマ | 内 容 |
|-----|---|--|
| 116 | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 117 | 適性演習問題 | <u> 関心車項に関する記事、大を語り、亜鉛立と感想をましめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 118 | <u>関心東海に関する詩書</u> 適性演習問題 | <u> </u> |
| 119 | <u>関心事項に関する詩書</u> 適性演習問題 | <u>思い東海に関する記事。大を誇り、悪約立と感想を主とめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 120 | <u> 題心東语に題士 2 註書</u> 適性演習問題 | <u> </u> |
| | 関心専項に関する註章 適性演習問題 | <u> 関心東海に関する記事、大大詩の、悪約立と感想をましめ</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 121 | <u>間心東項に関する註書</u> 適性演習問題 | <u>関心東海に関する記事。また詩な、悪約立し感想をましぬ。</u> 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 122 | りません。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 関心東海に関する記事。大大詩な、悪約立と感想をました。 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 123 | 明心東西に明ナス註事 | 即心東西に則する記す。大大詩の、西処立と咸相をまとめ |
| 124 | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| 125 | 適性演習問題 | 公研ゼミナール適性演習問題を2回行う。 |
| | <u> 開心 車 福 に 関 士 2 註 事</u> 教科書・教材 | 関 <u>い 車 荷に関する ショウェス またまり、 声の ウレ 成相を オレルー</u> 評価 基準 評価 率 その他 |
| | 研ゼミナール 適性演習問題(国家ー・税務職) 全60回 | |
| ・新聞 | 聞、公務員関係のネット記事等 | |
| | | |

専門学校日経ビジネス

| 科 | 目 名 | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
|------|-----|-----------|----------------|-------|
| 公務 | 員研究 | 公務員速成科/1年 | 2023/前学 期 | 講義 |
| 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| 50分 | 50回 | 4単位(50時間) | 必須 | 河上 敦司 |

授業の概要 各クラスにおいて、公務員生活・社会人生活に向けて、「チームワーク」の重要性を学ぶ場とする。ク ラスにて、取り組む課題を設定して、その課題解決のためのフィールドワークなどを通して、チーム ワークの重要性を学び、チームワークがどうすれば最大限発揮できるかを考えていく。

授業終了時の到達目標

最終回にてプレゼンテーションをしてもらい、クラス内で相互評価を行う。

| | _ | |
|----|-------------------------|----------------------------|
| | テーマ | 内容 |
| 1 | 習 | 1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。 |
| 2 | 1. オクマ研修に向けてのプレゼン練 習 | 1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。 |
| 3 | 1. オクマ研修に向けてのプレゼン練 習 | 1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。 |
| 4 | 1. オクマ研修に向けてのプレゼン練 習 | 1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。 |
| 5 | 1. オクマ研修に向けてのプレゼン練 習 | 1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。 |
| 6 | 1. オクマ研修に向けてのプレゼン練 習 | 1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。 |
| 7 | 1. オクマ研修に向けてのプレゼン練 習 | 1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。 |
| 8 | 1. オクマ研修に向けてのプレゼン練 習 | 1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。 |
| 9 | 1. オクマ研修に向けてのプレゼン練 習 | 1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。 |
| 10 | 1. オクマ研修に向けてのプレゼン練 習 | 1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。 |
| 11 | 1. オクマ研修に向けてのプレゼン練 習 | 1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。 |
| 12 | 1. オクマ研修に向けてのプレゼン練 習 | 1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。 |
| 13 | 習 | 1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。 |
| 14 | 習 | 1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。 |
| 15 | 1. オクマ研修に向けてのプレゼン練 習 | 1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。 |

| | テーマ | 内 容 |
|----|-------------------------|----------------------------|
| 16 | • | 1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。 |
| 17 | 1. オクマ研修に向けてのプレゼン練 習 | 1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。 |
| 18 | 1. オクマ研修に向けてのプレゼン練 習 | 1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。 |
| 19 | 1. オクマ研修に向けてのプレゼン練 習 | 1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。 |
| 20 | 1. オクマ研修に向けてのプレゼン練 習 | 1. 学生にプレゼンする内容を考えさせ取り組ませる。 |
| 21 | 1. 検定対策 | 簿記検定対策過去問実施 |
| 22 | 1. 検定対策 | 簿記検定対策過去問実施 |
| 23 | 1. 検定対策 | 簿記検定対策過去問実施 |
| 24 | 1. 検定対策 | 簿記検定対策過去問実施 |
| 25 | 1. 検定対策 | 簿記検定対策過去問実施 |
| 26 | 1. 検定対策 | 簿記検定対策過去問実施 |
| 27 | 1. 検定対策 | 簿記検定対策過去問実施 |
| 28 | 1. 検定対策 | 簿記検定対策過去問実施 |
| 29 | 1. 検定対策 | 簿記検定対策過去問実施 |
| 30 | 1. 検定対策 | 簿記検定対策過去問実施 |
| 31 | 1. 検定対策 | 電卓検定対策過去問実施 |
| 32 | 1. 検定対策 | 電卓検定対策過去問実施 |
| 33 | 1. 検定対策 | 電卓検定対策過去問実施 |
| 34 | 1. 検定対策 | 電卓検定対策過去問実施 |
| 35 | 1. 検定対策 | 電卓検定対策過去問実施 |
| | | |

| 回 | テーマ | 内 | 容 | |
|-----|-----------------------------|----------------|-----|-------|
| 36 | 1. 検定対策 | 電卓検定対策過去問実施 | | |
| 37 | 1. 検定対策 | 電卓検定対策過去問実施 | | |
| 38 | 1. 検定対策 | 電卓検定対策過去問実施 | | |
| 39 | 1. 検定対策 | 電卓検定対策過去問実施 | | |
| 40 | 1. 検定対策 | 電卓検定対策過去問実施 | | |
| 41 | 1. 検定対策 | Excel検定対策過去問実施 | | |
| 42 | 1. 検定対策 | Excel検定対策過去問実施 | | |
| 43 | 1. 検定対策 | Excel検定対策過去問実施 | | |
| 44 | 1. 検定対策 | Excel検定対策過去問実施 | | |
| 45 | 1. 検定対策 | Excel検定対策過去問実施 | | |
| 46 | 1. 検定対策 | Excel検定対策過去問実施 | | |
| 47 | 1. 検定対策 | Excel検定対策過去問実施 | | |
| 48 | 1. 検定対策 | Excel検定対策過去問実施 | | |
| 49 | 1. 検定対策 | Excel検定対策過去問実施 | | |
| 50 | 1. 検定対策 | Excel検定対策過去問実施 | | |
| | <u> </u> 教科書・教材 | 評価基準 | 評価率 | その他 |
| 各回(| 教件書・教性 に応じてプリントを適宜用意する | 可 | 計Ш华 | て ህገዚ |
| | | | | |

専門学校日経ビジネス

| 面接対策研修 公務員速成科/1年 2023/前, 中学期 実習 授業時間 回数 単位数(時間数) 必須・選択 担当教員 50分 24回 1単位(24時間) 必須 崎山 集佑 | 科 | 目 名 | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
|--|------|--------------|-----------|---------|-------|
| | 面拍 | 受対策研修 | 公務員速成科/1年 | , 13.3, | 実習 |
| 50分 24回 1単位(24時間) 必須 崎山 隼佑 | 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| | 50分 | 24回 | 1単位(24時間) | 必須 | 崎山 隼佑 |

授 業 の 概 要

- ①職種研究から様々な公務員の職種を調べ、志望動機作成に繋げる。
- ②自己分析を行い、自己PR作成のための長所や経験を振り返る。
- ③職種研究シート、自己分析シートを参考に面接カードを作成する。

授業終了時の到達目標

- ①実際の公務員試験2次試験で使われる面接カードをベースとして、面接カードを作成させることによって、本番の試験においてもスムーズに記入できるように備える。
- ②面接対策を通して面接官に対し、自分自身の考えや長所をPRできる学生を育てる。
- ③自分自身の考えを伝える力を身に付けさせ、意見を述べることが出来る学生を育てる。

| | | T |
|-------------|---|--|
| □ | <u> </u> | 内 容 |
| 1 | ①テーマ:入退室・自己PR | 面接カードをもとに、学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点 |
| 2 | ①テーマ:入退室・自己PR | 面接カードをもとに、学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点 |
| 3 | ①テーマ:入退室・自己PR | 面接カードをもとに、学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点 |
| 4 | ①テーマ:入退室・自己PR | 面接カードをもとに、学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点 |
| 5 | ①テーマ:入退室・自己PR | 面接カードをもとに、学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点 |
| 6 | <u>○授業計画・増料再接で1月安のフ</u> ①テーマ:入退室・自己PR | 面接カードをもとに、学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ばし、改善点 |
| 7 | ①テーマ:入退室・自己PR | 公務員の方を面接官として招いて模擬面接を実施し、振り返りを行うことで学生の志望している職種の理解と対策を |
| 8 | ①テーマ:入退室・自己PR | 公務員の方を面接官として招いて模擬面接を実施し、振り 返りを行うことで学生の志望している職種の理解と対策を |
| 9 | ○授業計画・増設売培系1月字のフ ①テーマ:入退室・自己PR | 公務員の方を面接官として招いて模擬面接を実施し、振り 返りを行うことで学生の志望している職種の理解と対策を |
| 10 | ①テーマ:入退室・自己PR | 公務員の方を面接官として招いて模擬面接を実施し、振り 返りを行うことで学生の志望している職種の理解と対策を |
| 11 | ①テーマ:入退室・自己PR | 公務員の方を面接官として招いて模擬面接を実施し、振り 返りを行うことで学生の志望している職種の理解と対策を |
| 12 | ① 京田東京市・増設市協会 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 | 公務員の方を面接官として招いて模擬面接を実施し、振り 返りを行うことで学生の志望している職種の理解と対策を |
| 13 | ○授業計画・増超売投充1月安のフ ①テーマ:入退室・自己PR | 面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ば |
| 14 | ①テーマ:入退室・自己PR | 面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを 中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ば |
| 15 | ①テーマ:入退室・自己PR | 面接カードをもとに、志望職種や学生自身の内面のことを 中心に質問し、面接後に振り返りを行い、良い部分を伸ば |
| | <u> </u> | 11 |

| □ | テーマ | 内 | 容 | |
|-----|---|--------------------------------|-----|----------------------|
| 16 | ①テーマ:入退室・自己PR | 面接カードをもとに、志望職 中心に質問し、面接後に振り | | |
| 17 | ① 元本 計画・増超 元 技 名 1 1 字 の ラーフ:入退室・自己 P R | 面接カードをもとに、志望職 中心に質問し、面接後に振り | | |
| 18 | <u> </u> | 面接カードをもとに、志望耶中心に質問し、面接後に振り | | |
| 19 | ①テーマ:入退室・自己PR | 面接カードをもとに、志望耶中心に質問し、面接後に振り | | |
| 20 | ①テーマ:入退室・自己PR | 面接カードをもとに、志望職中心に質問し、面接後に振り | | |
| 21 | ①テーマ:入退室・自己PR | 面接カードをもとに、志望職中心に質問し、面接後に振り | | |
| 22 | ①テーマ:入退室・自己PR | 面接カードをもとに、志望職 中心に質問し、面接後に振り | | |
| 23 | ①テーマ:入退室・自己PR | 面接カードをもとに、志望職 中心に質問し、面接後に振り | | 身の内面のことを 、良い部分を伸ば |
| 24 | ①テーマ:入退室・自己PR | 面接カードをもとに、志望職中心に質問し、面接後に振り | | |
| ①職科 | 教科書・教材 重研究シート | 評価基準 | 評価率 | その他 |
| ②自己 | 己分析シート | | | |
| ③面挡 | 妾カード <i>"</i> | | | |

専門学校日経ビジネス

| 科 | 目 名 | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
|------|-----|-----------|------------------|-------|
| Ex | cel | 公務員速成科/1年 | 2023/前, 中学期 | 講義 |
| 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| 50分 | 70回 | 2単位(70時間) | 必須 | 河上 敦司 |

授 業 の 概 要

基本的な授業の流れとしては、各単元ごとに担当職員が実践することから始める。その際、プロジェクターを活用し、学生全員が確認できる状況を作る。その後、実際に学生が実践し、その間担当職員は机間巡視を行うながら、教授していく。

基本操作を理解したのちは、問題集を活用し、応用力を身に付けていく。

授業終了時の到達目標

Excel表計算処理技能検定試験3級取得

どのような現場においても、書類作成が求められるため、ワードやエクセルといった現場で必須となる 技術を習得し、現場で活躍できる人財になる。

| ロ | 1 |
|---|---|
| 1 記・検定についてUSB整理) 検定試験についての説明 | |
| 2 面構成・既存のブックを開く・画面 Excelクイックマスター基本編P6~P12 3 面構成・既存のブックを開く・画面 Excelクイックマスター基本編P12~P19 4 日本名(起動・画面構成・既存のブックを開く・画面を成・既存のブックを開く・画面構成・既存のブックを開く・画面をない。 Excelクイックマスター基本編P24~P28 5 数式入力・保存) Excelクイックマスター基本編P24~P28 6 数式入力・保存) Excelクイックマスター基本編P28~P34 7 数式入力・保存) Excelクイックマスター基本編P35~P40 8 C 2 データの編集3(データ入力・数式入力・保存) Excelクイックマスター基本編P41~P46 8 C 2 データの編集4(移動とコとつ・ロータの編集5(移動とコとつ・ロータの編集5(移動とコとつ・ロータの編集5・を示形式の設定・ま式設定・表示形式の設定・表示形式の設定・表示形式の設定・表示形式の設定・表示形式の設定・表示形式の設定・表示形式の設定・表示形式の設定・表示形式の設定・表示形式の設定・表示形式の設定・表示形式の設定・表示形式の設定・表示形式の設定・表示形式の設定・表示形式の表定・表示の表面を表示の表面を表示を表面の表面を表面を表面を表面の表面を表面の表面を表面の表面を表面の表面を表面の表面を表面の表面を表面の表面を表面を表面の表面を表面の表面を表面の表面を表面の表面を表面を表面を表面を表面を表面を表面を表面を表面を表面を表面を表面を表面を表 | |
| 3 面構成・既存のブックを開く・画面 4 C1 Excelの基本3 (起動・画面構成・既存のブックを開く・画面 | |
| 4 C 1 E x c e I の基本3 (起動・画面構成・既存のブックを開く・画面構成・既存のブックを開く・画面構成・既存のブックを開く・画面を設立しません。 Excelクイックマスター基本編P24~P28 5 C 2 データの編集1 (データ入力・数式入力・保存) Excelクイックマスター基本編P28~P34 6 C 2 データの編集2 (データ入力・数式入力・保存) Excelクイックマスター基本編P35~P40 7 C 2 データの編集3 (データ入力・数式入力・保存) Excelクイックマスター基本編P41~P46 8 C 2 データの編集4 (移動とコピー) Excelクイックマスター基本編P41~P46 9 C 2 データの編集5 (移動とコピー) Excelクイックマスター基本編P46~P52 10 C 3表の編集1 (罫線の設定・書式設定・セル配置・表示形式の設定・フィックマスター基本編P58~P65 | |
| 5 数式入力・保存) 6 C2データの編集2(データ入力・数式入力・保存) Excelクイックマスター基本編P35~P40 7 数式入力・保存) Excelクイックマスター基本編P35~P40 8 C2データの編集4(移動とコピー) Excelクイックマスター基本編P41~P46 9 C2データの編集5(移動とコピー) Excelクイックマスター基本編P46~P52 10 C3表の編集1(罫線の設定・書式 設定・セル配置・表示形式の設定・ フリのほうよの記録・行列のほうより Excelクイックマスター基本編P58~P65 | |
| 6 数式入力・保存) 7 C 2 データの編集3 (データ入力・数式入力・保存) Excel クイックマスター基本編P35~P40 8 C 2 データの編集4 (移動とコピー) Excel クイックマスター基本編P41~P46 9 C 2 データの編集5 (移動とコピー) Excel クイックマスター基本編P46~P52 10 C 3 表の編集1 (罫線の設定・書式設定・セル配置・表示形式の設定・程度の設定・セル配置・表示形式の設定・限の設定・表示形式の設定・ Excel クイックマスター基本編P58~P65 | |
| 7 数式入力・保存) 8 C 2 データの編集4 (移動とコピー) Excel クイックマスター基本編P41~P46 9 C 2 データの編集5 (移動とコピー) Excel クイックマスター基本編P46~P52 10 C 3 表の編集1 (罫線の設定・書式設定・セル配置・表示形式の設定・限度を含まる。 Excel クイックマスター基本編P58~P65 | |
| 8 ピー) Excel クイックマスター基本編P46~P52 9 ピー) 10 C 3 表の編集1 (罫線の設定・書式 設定・セル配置・表示形式の設定・ 10 Excel クイックマスター基本編P58~P65 | |
| 9 ピー) 10 C 3表の編集1 (罫線の設定・書式 Excel クイックマスター基本編P58~P65 10 設定・セル配置・表示形式の設定・ Nにおきまの課題、行列の様子と | |
| 10 設定・セル配置・表示形式の設定・ | |
| C 3 表の編集2 (罫線の設定・書式 Excel クイックマスター基本編P66~P73 | |
| ¹¹ 設定・セル配置・表示形式の設定・ | |
| C3表の編集3 (罫線の設定・書式 Excel クイックマスター基本編P73~P79 12 設定・セル配置・表示形式の設定・ | |
| C 4 ブックの印刷1 Excel クイックマスター基本編P84~90 13 | |
| C 4 ブックの印刷2 Excel クイックマスター基本編P90~96 14 | |
| C 5 グラフと図形の作成1 Excel クイックマスター基本編102~108 | |

| □ | テーマ | 内容 |
|----|--|----------------------------|
| 16 | C5グラフと図形の作成2 | Excelクイックマスター基本編109~113 |
| 17 | C5グラフと図形の作成3 | Excel クイックマスター基本編114~118 |
| 18 | C5グラフと図形の作成4 | Excel クイックマスター基本編119~125 |
| 19 | C5グラフと図形の作成5 | Excel クイックマスター基本編126~134 |
| 20 | C 6 ブック利用と管理1 (ワークシート管理・ウィドウの操作) ※ | Excelクイックマスター基本編P134~P140 |
| 21 | C 6 ブック利用と管理2 (ワーク シート管理・ウィドウの操作) ※ | Excelクイックマスター基本編P141~P145 |
| 22 | C6ブック利用と管理3(ワークシート管理・ウィドウの操作)※ | Excel クイックマスター基本編P145~P149 |
| 23 | C 7 関数1 (統計関数) | Excelクイックマスター基本編P150~P153 |
| 24 | C7関数2(統計関数) | Excelクイックマスター基本編P153~P156 |
| 25 | C7関数3(統計関数) | Excelクイックマスター基本編P156~P159 |
| 26 | C7関数4(統計関数) | Excel クイックマスター基本編P159~P162 |
| 27 | C7関数5(統計関数) | Excel クイックマスター基本編P162~P165 |
| 28 | C7関数6(数学/三角関数・日付関数)※IF・DATEDIF以外 | Excel クイックマスター基本編P165~P168 |
| 29 | C7関数7(数学/三角関数・日付関数)※IF・DATEDIF以外 | Excelクイックマスター基本編P168~P171 |
| 30 | C7関数8(数学/三角関数・日付関数)※IF・DATEDIF以外 | Excelクイックマスター基本編P171~P174 |
| 31 | C7関数9(数学/三角関数・日付関数)※IF・DATEDIF以外 | Excel クイックマスター基本編P174~P177 |
| 32 | C7関数10(数学/三角関数・日付 関数)※IF・DATEDIF以外 | Excelクイックマスター基本編P177~P180 |
| 33 | C7関数11(数学/三角関数・日付 関数)※IF・DATEDIF以外 | Excelクイックマスター基本編P180~P183 |
| 34 | C8データベース機能1(リストの作成・並べ替え・データの抽出) | Excelクイックマスター基本編P184~P188 |
| 35 | C8データベース機能2(リストの 作成・並べ替え・データの抽出) | Excel クイックマスター基本編P189~P194 |
| | • | |

| | 内容 | テーマ | |
|------------|---------------------------------|--------------------------------------|----------------|
| 98 | Excel クイックマスター基本編P194~P198 | C8データベース機能3 (リストの 作成・並べ替え・データの抽出) | 36 |
| 207 | Excelクイックマスター基本編P204~P207 | 並べ替え・抽出オリジナルデータで 練習 | 37 |
| 3 級P2~P6 | サーティファイ エクセル検定問題集3級P2 | 練習問題 1 | 38 |
| 3 級P7~P11 | サーティファイ エクセル検定問題集3級P7 | 練習問題 2 | 39 |
| 3 級P12~P16 | サーティファイ エクセル検定問題集3級P1 | 練習問題3 | 40 |
| 3 級P17~P21 | サーティファイ エクセル検定問題集3級P1 | 練習問題 4 | 41 |
| 3 級P22~P26 | サーティファイ エクセル検定問題集3級P2 | 練習問題 5 | 42 |
| 3 級P27~P32 | サーティファイ エクセル検定問題集3級P2 | 練習問題 6 | 43 |
| 3 級P33~P37 | サーティファイ エクセル検定問題集3級P3 | 練習問題 7 | 44 |
| 3 級P38~P41 | サーティファイ エクセル検定問題集3級P3 | 練習問題8 | 45 |
| | | | 46 |
| | | | 47 |
| | | | 48 |
| | | | 49 |
| | | | 50 |
| | | | 51 |
| | | | 52 |
| | | | 53 |
| | | | 54 |
| | | | 55 |
| | | | 52 53 54 |

| □ | テーマ | 内 | 容 | |
|------------|-----------------------------|------|-----|-----|
| 56 | | | | |
| 57 | | | | |
| 58 | | | | |
| 59 | | | | |
| 60 | | | | |
| 61 | | | | |
| 62 | | | | |
| 63 | | | | |
| 64 | | | | |
| 65 | | | | |
| 66 | | | | |
| 67 | | | | |
| 68 | | | | |
| 69 | | | | |
| 70 | | | | |
| 1. t 3級 | 教科書・教材 ナーティファイ エクセル検定問題集 | 評価基準 | 評価率 | その他 |
| 2. E | xcelクイックマスター基本編 | | | |
| | | | | |

専門学校日経ビジネス

| 科 | 目 名 | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
|------|-----|-----------|----------------|-------|
| ビジネ | ス文書 | 公務員速成科/1年 | 2023/前学 期 | 講義 |
| 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| 50分 | 42回 | 1単位(42時間) | 必須 | 河上 理沙 |

授業の概要 ビジネス文書(社内・社外文書)を中心に、ファイリング、あて名書き、敬語表現、郵便のしくみなどを学びます。正確で効果的なコミュニケーションのための「書く」スキルは実習を通し学ぶ。

授業終了時の到達目標

- ■ビジネス文書の作成方法と管理について学ぶことで、オフィスワークの基本を理解する。
- ■ビジネス文書3級合格

| □ | テーマ | 内 容 |
|----|--------------|------------------------------|
| 1 | I 表記技能(総合) | ①正しく、丁寧な文字の書き方 教科書P32~ |
| 2 | I 表記技能(用字) | ①常用漢字と固有名詞、ビジネス用語に使われる漢字P34~ |
| 3 | I 表記技能 (用字) | ②常用漢字にはあるが、かな書きすべき語句P40~ |
| 4 | I 表記技能(用字) | ③現代仮名遣いの用い方P44~ |
| 5 | I 表記技能(用字) | ④送り仮名の書き方P49~ |
| 6 | I 表記技能(用字) | ⑤片仮名の書き方P49~ |
| 7 | I 表記技能 (用字) | ⑥数字の書き表し方P51~ |
| 8 | I 表記技能 (用字) | ⑦句読店(区切り符号)のつけ方P53~」 |
| 9 | I 表記技能(用語) | ①一般の用語P56~ |
| 10 | I 表記技能 (用語) | ②同音異義語と異字同訓語P60~ |
| 11 | I 表記技能(用語) | ③慣用の手紙用語P63~ |
| 12 | I 表記技能(書式) | ①横書き通信文の構成とレイアウトP68~ |
| 13 | I 表記技能(書式) | ①横書き通信文の構成とレイアウトP68~ |
| 14 | Ⅱ表現技能(正確な文章) | ①よじれのない分が書けるP78~ |
| 15 | Ⅱ表現技能(正確な文章) | ②類義語を使い分けるP82~ |

| | テーマ | 内容 |
|----|-----------------|------------------------------------|
| 16 | Ⅱ表現技能(正確な文章) | ③正しく伝えるための基本P83~ |
| 17 | Ⅱ表現技能(分かりやすい文章) | ①表題(件名)が付けられるP85~ |
| 18 | Ⅱ表現技能(分かりやすい文章) | ②箇条書きなどを使って、文章を分かりやすくすることができる。P87~ |
| 19 | Ⅱ表現技能(分かりやすい文章) | ③わかりやすくするための図表が書ける。P99~ |
| 20 | Ⅱ表現技能(礼儀正しい文章) | ①人を指す言葉・継承を知っているP104~ |
| 21 | Ⅱ表現技能(礼儀正しい文章) | ②「お・ご(御)」を正しくつけられる。P106~ |
| 22 | Ⅱ表現技能(礼儀正しい文章) | ③動作の言葉に付ける尊敬語と謙譲語を正しく使うことができるP109~ |
| 23 | Ⅱ表現技能(礼儀正しい文章) | ④丁寧な言葉遣い、丁寧な言い回しができる。P113~ |
| 24 | Ⅱ表現技能(礼儀正しい文章) | ⑤手紙を書く上でのエチケットやしきたりP117~ |
| 25 | Ⅲ実務技能(社内文書) | ①簡単な社内文書 (通知文など) が書けるP122~ |
| 26 | Ⅲ実務技能(社外文書) | ①簡単な業務用文書が、例文を見て書ける。P131~ |
| 27 | Ⅲ実務技能(社外文書) | ①簡単な業務用文書が、例文を見て書ける。P131~ |
| 28 | Ⅲ実務技能 (文書の取り扱い) | ①受発信事務P136~ ②「秘」扱い文書の取り扱い |
| 29 | Ⅲ実務技能(文書の取り扱い) | ④用紙の大きさと紙質 ⑤印刷物の校正P144~ |
| 30 | 3級実践テスト(過去問) | 過去問(平成28年度第61回テスト) |
| 31 | 3級実践テスト(過去問) | 過去問解説 |
| 32 | 3級実践テスト(過去問) | 過去問(平成29年度第62回テスト) |
| 33 | 3級実践テスト(過去問) | 過去問解説 |
| 34 | 3級実践テスト(過去問) | 過去問(平成30年度第63回テスト) |
| 35 | 3級実践テスト(過去問) | 過去問解説 |
| | <u> </u> | |

| □ | テーマ | 内 | 容 | |
|-----|------------------|----------------------|--------|----------|
| 36 | 3級実践テスト(過去問) | 過去問(令和元年度第64回う | テスト) | |
| 37 | 3級実践テスト(過去問) | 過去問解説 | | |
| 38 | 3級実践テスト(過去問) | 過去問(令和2年度第65回テ | スト) | |
| 39 | 3級実践テスト(過去問) | 過去問解説 | | |
| 40 | 3級実践テスト(過去問) | 過去問(令和3年度第66回テ | スト) | |
| 41 | 3級実践テスト(過去問) | 過去問解説 | | |
| 42 | まとめ | 総復習 過去問から苦手分野を洗い出 | 出し、授業で | 再度実施。 |
| | 教科書・教材 | 評価基準 | 評価率 | その他 |
| | ス文書検定 受験ガイド 実務技能 | | | 会社で作成してい |
| | 協会(早稲田教育出版) | 出席率 | | る社内文書や社外 |
| | | 授業態度 | 10.0% | 文書、郵便の知識 |
| | 協会(早稲田教育出版) | | | を実践をとおして |
| | ス文書検定対策に特化した教科書で | | | 体得してきまし |
| あり、 | 問題集にて応用力を身に付けられ | | | た。電子化が進む |

専門学校日経ビジネス

| 科 | 目 名 | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
|------|-----|-----------|------------------|-------|
| 簿記 | 概論Ⅱ | 公務員速成科/1年 | 2023/前, 中学期 | 講義 |
| 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| 50分 | 84回 | 2単位(84時間) | 必須 | 奥間 美幸 |

授 業 の 概 要

5、IT化が進む中でも、就職先やこれからお金管理をする上で必要な知識であること。

検定取得を通じて、簿記のトレーニングを積み知識の定着、学習姿勢の習慣化を図る。

6、パワーポイントを活用し、取引のイメージを持たせ、グループワークにて実際に取引に係る処理を実施。

授業終了時の到達目標

8、仕訳を正確に行うことで、学生が自身の財務管理を行っていける。

取引に留まらず、あらゆることをメモに残す習慣をつける。

9、検定取得により、当初は困難と思えることでも、興味を持ち答練を

繰り返すことでスキルは身につくということ。そして、単に給料をもらうという

| 糸 | <u> 鼻り返すことでスキルは身につくとい</u> | うこと。そして、単に給料をもらうという |
|----|---------------------------------|-------------------------------------|
| □ | テーマ | 内 容 |
| 1 | 簿記の基礎 1 簿記 | 1 簿記の意義 2 簿記の目的 3 簿記の分類 4 帳簿記入上の諸注意 |
| 2 | 簿記の基礎 1 簿記 | 1 貸借対照表の意義 2 貸借対照表の要素(資産・負債・資本) |
| 3 | 簿記の基礎 3 損益計算書 | 1 損益計算書の意義 2 損益計算書の要素(費用・収益) |
| 4 | 簿記の基礎 4 貸借対照表と損益 計算書の関係 | 1 関係とその重要性 |
| 5 | 簿記の基礎 4 貸借対照表と損益 計算書の関係 | 2 純損益の計算 |
| 6 | 仕訳と転記 1 仕訳 | 1 簿記上の取引 |
| 7 | 仕訳と転記 1 仕訳 | " 2 仕訳 |
| 8 | 仕訳と転記 2 転記 | 1 転記 2 仕訳帳と総勘定元帳 |
| 9 | 商品売買取引 1 分記法と三分法 ロ 分記法 2 三分法 | |
| 10 | 商品売買取引 2 仕入諸掛と売上 諸掛 | 1 当方負担の諸掛 |
| 11 | 商品売買取引 3 値引と返品 | 1 値引き |
| 12 | 現金・預金取引 1 現金取引 | 1 簿記上の現金 |
| 13 | 現金・預金取引 1 現金取引 | 2 現金過不足 |
| 14 | 現金・預金取引 2 普通預金取引 | 1 普通預金 |
| 15 | 現金・預金取引 3 定期預金取引 | 1 定期預金 |

| | テーマ | 内 容 |
|----|------------------------------------|---------------------------|
| 16 | 現金・預金取引 4 当座預金取引 | 1 当座預金 |
| 17 | 現金・預金取引 4 当座預金取引 | 2 自己振出小切手 3 当座借越 |
| 18 | 現金・預金取引 5 小口現金取引 | 1 小口現金 |
| 19 | 現金・預金取引 5 小口現金取引 | 2 小口現金出納帳 |
| 20 | 信用取引 1 売掛金と買掛金 | 1 売掛金勘定と買掛金勘定 2 人名勘定 |
| 21 | 信用取引 2 未収金と未払金 | 1 未収金と未払金 |
| 22 | 信用取引 3 貸付金と借入金 | 1 貸付金勘定と借入金勘定 |
| 23 | 信用取引 4 前払金(支払手付金) 金)と前受金(受取手付金) | 1 前払金(支払手付金) 2 前受金(受取手付金) |
| 24 | 信用取引 5 仮払金と仮受金 7 商品券 | 1 仮払金と仮受金 2 商品券 |
| 25 | 信用取引 6 立替金と預り金 3 貸付金と借入金 | 2 手形貸付金と手形借入金勘定 |
| 26 | 手形取引 1 手形 | 1 手形の分類 |
| 27 | 手形取引 1 手形 | 2 約束手形 |
| 28 | 手形取引 1 手形 | 3 為替手形 |
| 29 | 手形取引 2 手形の裏書と割引 | 1 手形の裏書譲渡 |
| 30 | 手形取引 2 手形の裏書と割引 | 2 手形の割引 |
| 31 | 有価証券・固定資産 1 有価証券 | 1 有価証券の購入 2 有価証券の売却 |
| 32 | 有価証券・固定資産 2 固定資産 | 1 有形固定資産の購入 |
| 33 | 有価証券・固定資産 2 固定資産 | 2 有形固定資産の減価償却 |
| 34 | 資本取引と税金取引 1 資本 | 1 資本金 2 引出金 |
| 35 | 資本取引と税金取引 2 税金 | 1 税金の種類 |
| 33 | 資本取引と税金取引 1 資本 | 1 資本金 2 引出金 |

| | テーマ | 内容 |
|----|-------------|-------------------|
| 36 | 伝票 1 伝票 | 1 伝票制度 3 三伝票制 |
| 37 | 決算 1 決算予備手続 | 1 試算表の作成 |
| 38 | 決算 1 決算予備手続 | 2 棚卸表の作成と決算整理 |
| 39 | 決算 1 決算予備手続 | 3 精算表の作成 |
| 40 | 決算 1 決算予備手続 | 3 精算表の作成 |
| 41 | 過去問研究 | 精算表 |
| 42 | 過去問研究 | 精算表 |
| 43 | 過去問研究 | 売上帳・売掛金元帳・受取手形記入帳 |
| 44 | 過去問研究 | 仕入帳・買掛金元帳・支払手形記入帳 |
| 45 | 過去問研究 | 商品有高帳 |
| 46 | 過去問研究 | 商品有高帳 |
| 47 | 過去問研究 | 計算問題 |
| 48 | 過去問研究 | 計算問題 |
| 49 | 答 練 ① | 全経簿記3級ワークブック |
| 50 | 答 練 ① | 全経簿記3級ワークブック |
| 51 | 答 練 ① | 全経簿記3級ワークブック |
| 52 | 答 練 ① | 全経簿記3級ワークブック |
| 53 | 答 練② | 全経簿記3級ワークブック |
| 54 | 答 練② | 全経簿記3級ワークブック |
| 55 | 答 練 ② | 全経簿記3級ワークブック |

| П | | テーマ | 内容 |
|----|-------|----------|--------------|
| 56 | 答練 | 2 | 全経簿記3級ワークブック |
| 57 | 貸借対照表 | ・損益計算書 | 全経簿記3級ワークブック |
| 58 | 貸借対照表 | ・損益計算書 | 全経簿記3級ワークブック |
| 59 | 答練 | 3 | 全経簿記3級ワークブック |
| 60 | 答 練 | 3 | 全経簿記3級ワークブック |
| 61 | 答 練 | 3 | 全経簿記3級ワークブック |
| 62 | 答練 | 3 | 全経簿記3級ワークブック |
| 63 | 答練 | 3 | 全経簿記3級ワークブック |
| 64 | 答練 | 4 | 全経簿記3級ワークブック |
| 65 | 答練 | 4 | 全経簿記3級ワークブック |
| 66 | 答練 | 4 | 全経簿記3級ワークブック |
| 67 | 答練 | (5) | 全経簿記3級ワークブック |
| 68 | 答練 | ⑤ | 全経簿記3級ワークブック |
| 69 | 答練 | ⑤ | 全経簿記3級ワークブック |
| 70 | 答練 | ⑤ | 全経簿記3級ワークブック |
| 71 | | | |
| 72 | | | |
| 73 | | | |
| 74 | | | |
| 75 | | | |

| □ | テーマ | 内 | 容 | |
|--|--------|----------------|-----------|---------|
| 76 | | | | |
| 77 | | | | |
| 78 | | | | |
| 79 | | | | |
| 80 | | | | |
| 81 | | | | |
| 82 | | | | |
| 83 | | | | |
| 84 | | | | |
| | 教科書・教材 | 評価基準 | 評価率 | その他 |
| 1、2019年度出題範囲の改定に対応している。「コラム」や「ココがPOINT」で実際の取引や重要事項が確認できる 2、全経簿記能力検定試験公式テキスト3級(ネットスクール出版) | | H I DM €EE. —— | H I IMM T | Ç 97 L |

専門学校日経ビジネス

| 科目名 | | 科目名 学科/学年 | | 授業形態 |
|------|------|--------------|----------------|-------|
| ビジネ | スマナー | 公務員速成科/1年 | 2023/前学 期 | 講義 |
| 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須·選択 | 担当教員 |
| 50分 | 28回 | 1単位(28時間) | 必須 | 河上 理沙 |

授 業 の 概 要

・この授業の必要性

正しい言葉づかい、立ち居振る舞いを知ることで面接試験に繋げる。

基本的なビジネスマナーを身につけることで、卒業後即戦力として活躍することができる。

・ 授業の進め方

DVDを見てイメージし、教科書で詳細を教授する。その後、ロールプレイングまたはグループディスカッションを行う。

授業終了時の到達目標

社会人として行動できる。

普段から正しい言葉づかいができる。

名刺交換ができる。

来客応対ができる。

慶事・弔辞について理解している。

| | - - | , |
|----|---|---|
| □ | テーマー | 内 容 |
| 1 | マナーの根源は相手を尊敬し感謝す | F+X \ P1 |
| ' | る心 | 1. 第一印象でイメージアップ |
| | 3. 挨拶=心を開いて相手に近づく | <u>ニ + フ L D?</u> テキストP10~13 |
| 2 | | (1) 職場でのあいさつ |
| | | / 甘 大部ルc |
| | マナーの基本 | <u>4 ★ 表 </u> |
| 3 | | 1. 身だしなみ |
| | 4. 基本動作 | <u>/1) 自共 1 たれの ピノン 1</u> テキストP14~P15 |
| 4 | | (3) イスの立ち座り |
| | | (d) イスの立つ圧り (A) <u></u> |
| _ | 身だしなみと挨拶まとめ | DVD①身だしなみと挨拶 |
| 5 | | |
| | L 5. 言葉づかい | テキストP16~P17 |
| 6 | 0. 百呆 フがい | ナヤス FF10~F17 (1) 敬語の種類 |
| | | (2) 歩きのはいハは何 |
| _ | 5. 言葉づかい | テキストP18~P19 |
| 7 | | 職場で使われる接遇用語(例) |
| | こ | 『 世長三五 火击 习习 】 |
| 8 | 5. 言葉づかい | テキストP48 |
| " | | 【敬語練習】 |
| | 6. 話の仕方、話の聞き方 | テキストP20 |
| 9 | | (1) 話の仕方 |
| | | (2) 黄白老女会託 |
| 10 | 7. 来客応対 | DVD③相手の心をつかむ来客対応&訪問 |
| '0 | | |
| | 7. 来客応対 | テキストP21~P22 |
| 11 | | (1) 来客応対の基本的な流れ |
| | | <u>(2) 平はの悪符</u> テキストP23~P24 |
| 12 | 7. 来客応対 | |
| 12 | | (3) 名刺の取り扱い方 |
| | | <u> </u> |
| 13 | 1. AK E 10/71 | テキストP25~P27 |
| | | (4) 取为办什士 |
| 14 | 7. 来客応対 | プリント学習(席次) |
| 14 | | |
| | | テキストP28~P30 |
| 15 | | (5) 案内の要領 |
| | | (0) 米内の安限 (6) 日平日 |
| | | |

| 回 | テ ー マ | 内 | 容 |
|-----|-----------------------------|---|--|
| 16 | 7. 来客応対 | グループに分かれてロールフ | |
| 17 | 8. お茶の出し方 | テキストP32~33 | |
| 18 | 7. 来客応対 8. お茶の出し方 | グループに分かれてロールフ | プレイング |
| 19 | 7. 来客応対 8. お茶の出し方 | グループに分かれてロールフ | プレイング |
| 20 | 郵便の知識 | テキストP55 ・封筒の書き方 | |
| 21 | 郵便の知識 | プリントにてロールプレイン ・封筒の書き方 | ノ グ |
| 22 | 郵便の知識 | プリント学習 話し言葉を書き言葉に直して | こみよう。 |
| 23 | 慶事と弔辞 | テキストP52 ・ 賀寿の知識 | |
| 24 | 慶事と弔辞 | <u>トまも / ポコの知識</u> テキストP54 ・上書きの書き方 | |
| 25 | 優先順位を考える | DVD②仕事の優先順位と報・ | 連・相 |
| 26 | 優先順位を考える | プリント学習(ケースワーク | 7) |
| 27 | 仕事でのトラブルの対処法 | DVD⑤ミス&トラブルの対処 | 法 |
| 28 | 仕事でのトラブルの対処法 | プリント学習(ケースワーク | ") |
| | 教科書・教材 | 評価基準 | 評価率その他 |
| すぐに | | 期末試験 出席率 授業態度 | 70.0% 前職での経験か 20.0% ら、ビジネスマ 10.0% ナーの重要性を伝 |
| | トスマナーバイブルDVD(株式会社プ デント社) | | えることができ る。特に言葉遣い の徹底を促すこと |

専門学校日経ビジネス

| 科 目 名 | | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
|-------|-----|-----------|----------------|--------|
| 一般教養 | | 公務員速成科/1年 | 2023/前学 期 | 演習 |
| 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| 50分 | 28回 | 1単位(28時間) | 必須 | 安富祖 玲奈 |

授業の概要 一般的な組織で発生しがちなケースを、ジョブパス検定2級のケース問題の例を参考にしながら、学生 がグループディスカッションして、適切な行動を考えていく。

4~6名1グループで毎回実施する。社会人としての一般教養・一般常識を学びながら、問題解決能力 を磨いていく。

授業終了時の到達目標

社会人として最低限の一般常識・一般教養を身に着けた状態にする。

| 回 | テーマ | 内 容 |
|----|---------------------------|--|
| 1 | 1. 公務員リテラシー・情報セキュリ ティー | |
| 2 | 1. 公務員リテラシー・情報セキュリ ティー | 1. 社会人になる働く心構え |
| 3 | 1. 公務員リテラシー・情報セキュリ ティー | |
| 4 | 1. 公務員リテラシー・情報セキュリ ティー | |
| 5 | 1. 沖縄の歴史と文化(講義中心) | り <u>へ 教員に た え へ 教員 </u> |
| 6 | 1. 沖縄の歴史と文化(講義中心) | 1. 郷土文化にふれ沖縄の歴史を学ぶ |
| 7 | 1. 沖縄の歴史と文化(講義中心) | 1. 郷土文化にふれ沖縄の歴史を学ぶ |
| 8 | 1. 沖縄の歴史と文化(講義中心) | 1. 郷土文化にふれ沖縄の歴史を学ぶ |
| 9 | 1. 沖縄研究(課題活動) | 1. 学生同士でグループを作り一つの沖縄をテーマとした作品を作る。 |
| 10 | 1. 沖縄研究(課題活動) | 1. 学生同士でグループを作り一つの沖縄をテーマとした作品を作る。 |
| 11 | 1. 沖縄研究(課題活動) | 1. 学生同士でグループを作り一つの沖縄をテーマとした作品を作る。 |
| 12 | 1. 沖縄研究(課題活動) | 1. 学生同士でグループを作り一つの沖縄をテーマとした作品を作る。 |
| 13 | 1. 沖縄研究(課題活動) | 1. 学生同士でグループを作り一つの沖縄をテーマとした作品を作る。 |
| 14 | 1. 沖縄研究(課題活動) | 1. 学生同士でグループを作り一つの沖縄をテーマとした作品を作る。 |
| 15 | 1. 沖縄研究(課題活動) | 1. 学生同士でグループを作り一つの沖縄をテーマとした作品を作る。 |

| | テーマ | 内容 |
|-----|---------------------------|-----------------------------------|
| 16 | 1. 沖縄研究(課題活動) | 1. 学生同士でグループを作り一つの沖縄をテーマとした作品を作る。 |
| 17 | 1. 沖縄研究(課題活動) | 1. 学生同士でグループを作り一つの沖縄をテーマとした作品を作る。 |
| 18 | 1. 沖縄研究(課題活動) | 1. 学生同士でグループを作り一つの沖縄をテーマとした作品を作る。 |
| 19 | | |
| 20 | | |
| 21 | | |
| 22 | | |
| 23 | | |
| 24 | | |
| 25 | | |
| 26 | | |
| 27 | | |
| 28 | | |
| 各回に | 教科書・教材 に応じてプリントを適宜用意する | 評価基準 評価率 その他 |
| | | |
| | | |

専門学校日経ビジネス

| 科目名 | | 学科/学年 | 年度/時期 | 授業形態 |
|------|------|------------|---------|-------|
| 行事 | | 公務員速成科/1年 | 2023/通年 | 演習 |
| 授業時間 | 回数 | 単位数(時間数) | 必須・選択 | 担当教員 |
| 50分 | 100回 | 0単位(100時間) | 必須 | 河上 敦司 |

授業の概要
学校行事を通して、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、 協力してよりよい学校生活を築く

授業終了時の到達目標

望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい 生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考え を深め、自己を生かす能力を養う。

| 回 テーマ | 内容 | | | | | |
|----------------------|------------------------------------|-----|-----|--|--|--|
| 1~ 自発的・自治的な集団活動への参 | 集団の一員としての自覚を深め、望ましい人間関係の形成 を図る。 | | | | | |
| 教科書・教材 | 評価基準 | 評価率 | その他 | | | |
| | | | | | | |